

平成29年度王寺町総合計画策定のための
住民アンケート調査
【結果報告書】

平成29年12月

王寺町

I. 調査の概要

1. 調査の目的

王寺町では現在、20年後や30年後といった将来を見据えながら、概ね10年後のあるべき姿（将来像）の実現に向けてまちづくりを進めていくための総合的な指針・戦略となる、新たな「王寺町総合計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、住民のみなさまの王寺町へのご意見をおうかがいし、総合計画の策定に反映していくことを目的として実施しました。

また、前回の調査は平成25年に実施しており、今回は、町民のみなさまのご意見の経年変化を確認することも目的としています。

2. 調査概要

○調査地域：王寺町全域

○調査対象者：王寺町内在住の18歳以上の住民

○抽出方法：住民基本台帳より無作為に2,000人を抽出

○調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法

○調査期間：平成29年10月19日（木）発送、平成29年10月31日（火）締切

3. 回収結果

配布	回収数	回収率
2,000件	718件	35.9%

4. グラフ等の見方

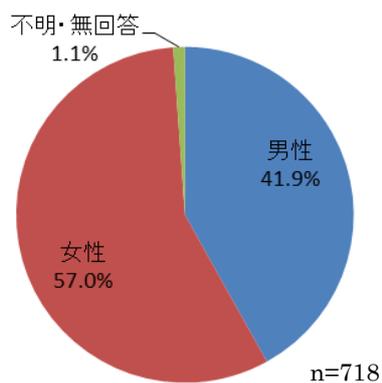
- ・グラフに表示されているn値は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、各選択肢の%は、当該設問のn値に対する割合を示しています。そのため、内訳の合計が100%を超える場合があります。

Ⅱ. 調査の結果

1. 回答者の属性

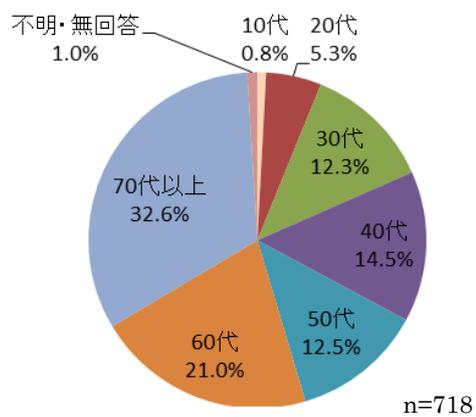
(1) 性別<単数回答>

・「男性」が 41.9%、「女性」が 57.0%と、やや「女性」が多くなっています。



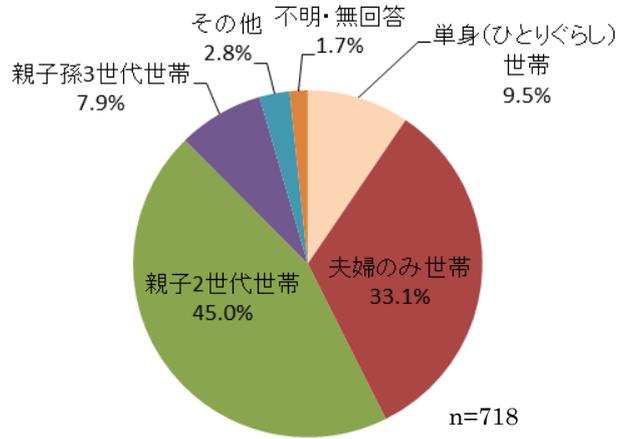
(2) 年齢<単数回答>

・「70代以上」が 32.6%と最も多く、次いで「60代」が 21.0%、「40代」が 14.5%となっています。



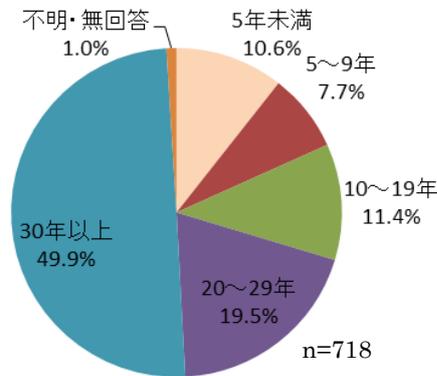
(3) 家族構成<単数回答>

・「親子2世代世帯」が45.0%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が33.1%となっています。



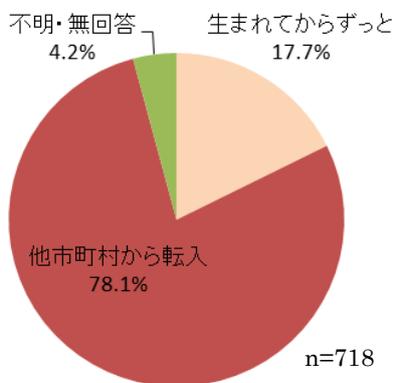
(4) 居住期間<単数回答>

・「30年以上」が49.9%と最も多く、次いで「20~29年」が19.5%、「10~19年」が11.4%となっています。



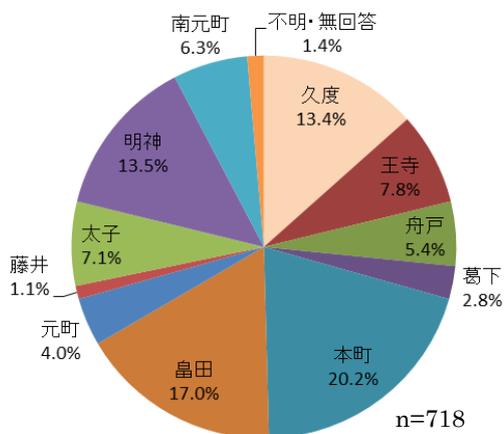
(5) 居住事由<単数回答>

・「他市町村から転入」が78.1%と最も多くなっています。



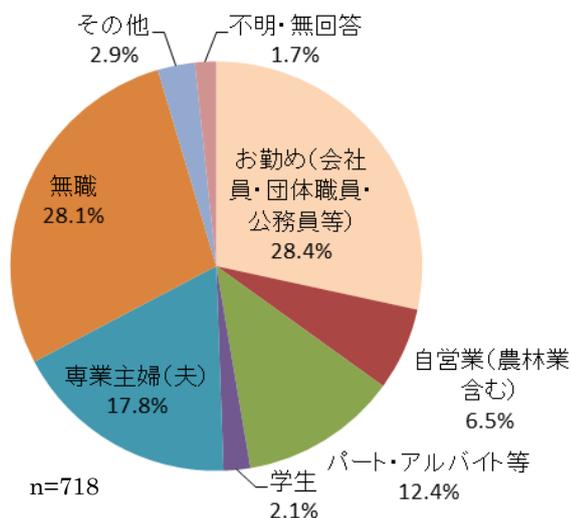
(6) 現在の住まい<単数回答>

・「本町」が20.2%と最も多く、次いで「畠田」が17.0%、「明神」が13.5%となっています。



(7-1) 職業<単数回答>

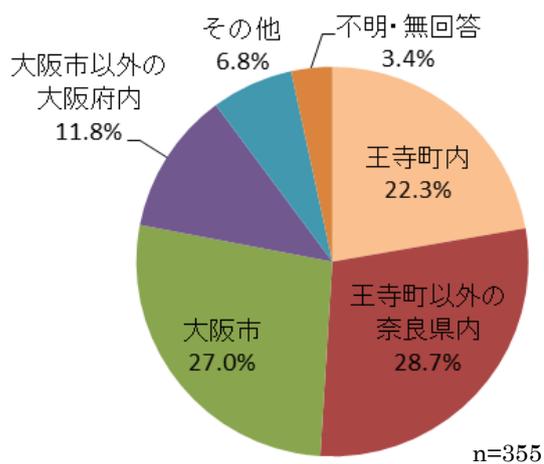
・「お勤め(会社員・団体職員・公務員等)」が 28.4%と最も多く、次いで「無職」が 28.1%、「専業主婦(夫)」が 17.8%となっています。



(7-2) 就業地/通学地<単数回答>

(7-1でお勤め、自営業、パート・アルバイト等、学生に○をつけた方)

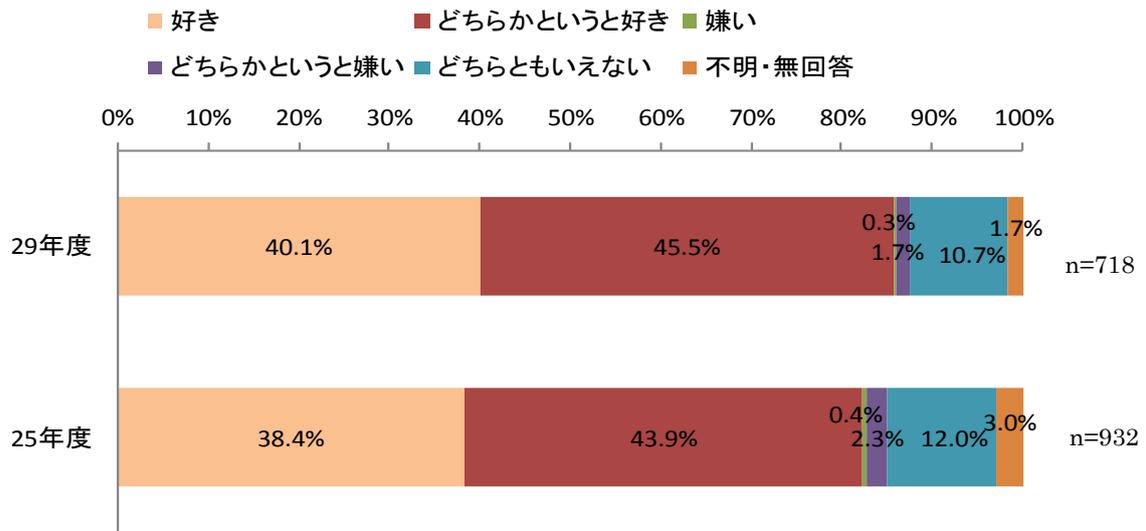
・「王寺町以外の奈良県内」が 28.7%と最も多く、次いで「大阪市」が 27.0%、「王寺町内」が 22.3%となっています。



2. 現在の王寺町について

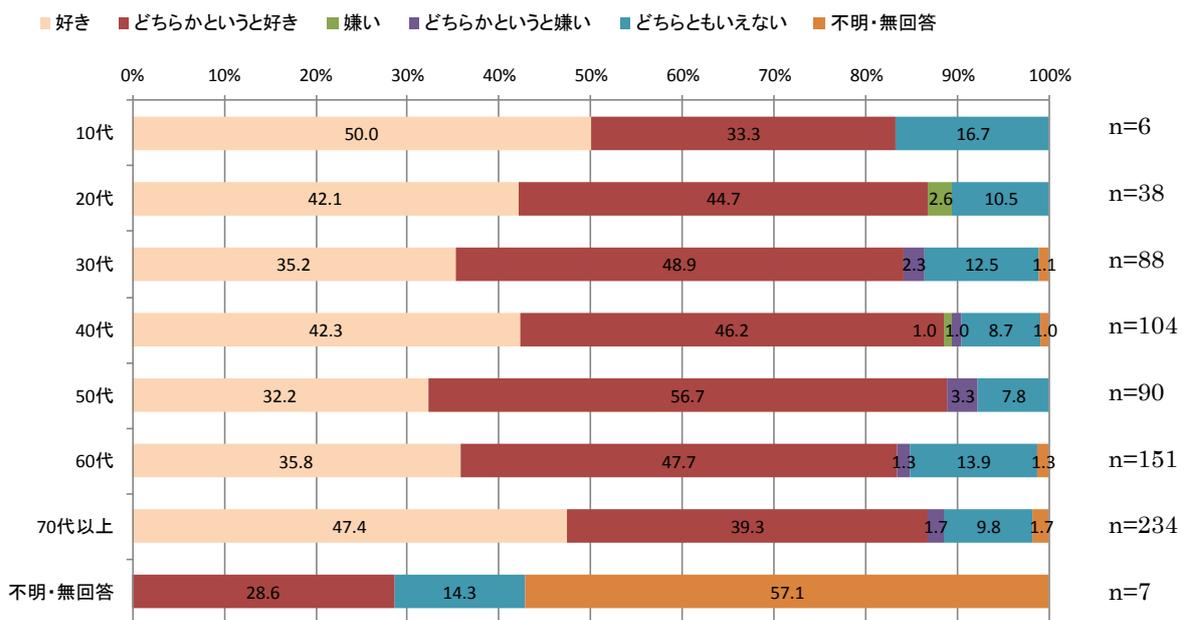
問1 (すべての方) 王寺町が好きか<単数回答>

・「好き」と「どちらかという好き」の合計は、平成 25 年度から 3.3 ポイント増加し 85.6%となり、大部分を占めています。



◎年代別×王寺町が好きか

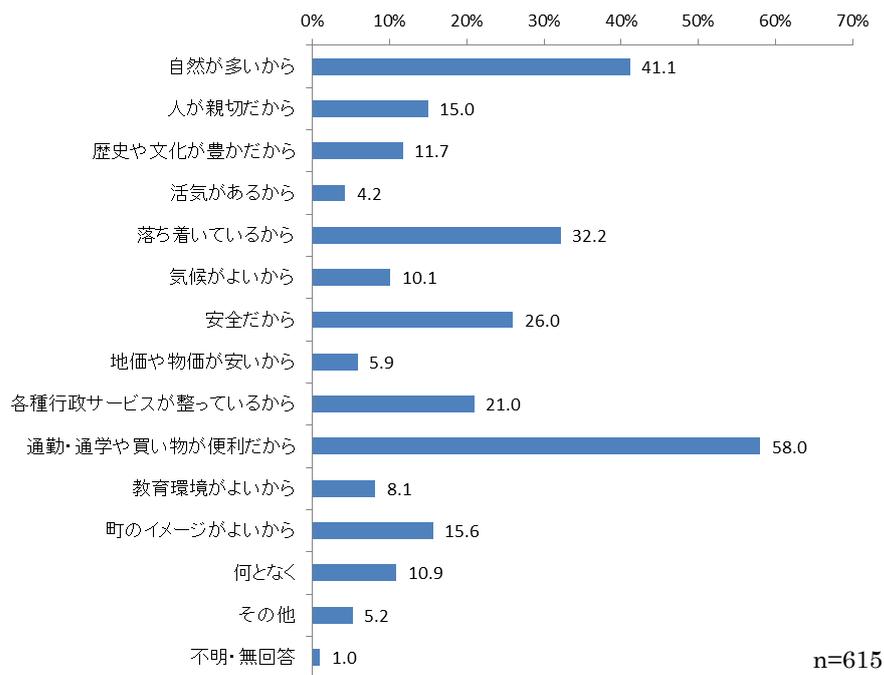
・「10代」、「70代以上」においては、「好き」の割合が最も多くなっています。それ以外の年代では「どちらかという好き」の割合が最も多くなっています。



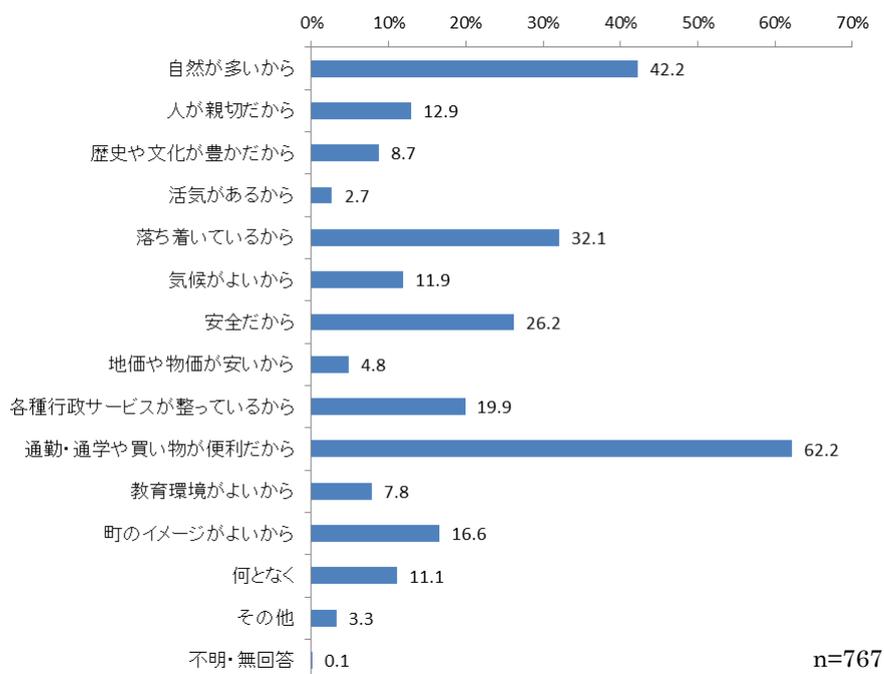
問2 王寺町が好きな理由<3つまで回答>

(1) で「好き」、「どちらかという好き」と答えられた方

・「通勤・通学や買い物が便利だから」は、平成 25 年度より 4.2 ポイント低下したものの 58.0%と最も多く、次いで「自然が多いから」が 41.1%、「落ち着いているから」が 32.2%となっています。



<前回の調査結果>



◎性別・年代別×王寺町が好きな理由

- 性別
 - ・「男性」、「女性」とともに、「通勤・通学や買い物が便利だから」が5割を超え、最も多くなっています。
- 年代別
 - ・「70代以上」以外の全ての年代で、「通勤・通学や買い物が便利だから」が6～8割と最も多い割合になっており、「70代以上」においては「自然が多いから」が48.3%と最も多くなっています。

%		自然が多いから	人が親切だから	歴史や文化が豊かだから	活気があるから	落ち着いているから	気候がよいから	安全だから	地価や物価が安いから
性別	男性	43.1	9.0	13.7	3.9	38.4	8.2	27.1	5.5
	女性	40.1	19.3	10.4	4.5	28.0	11.5	24.9	6.2
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
年代別	10代	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	20代	24.2	0.0	6.1	0.0	39.4	0.0	27.3	6.1
	30代	27.0	21.6	1.4	6.8	33.8	9.5	27.0	5.4
	40代	29.3	12.0	6.5	1.1	45.7	4.3	15.2	6.5
	50代	41.3	17.5	12.5	5.0	28.8	7.5	16.3	6.3
	60代	53.2	15.1	15.9	4.8	27.0	11.1	26.2	2.4
	70代以上	48.3	15.3	16.3	4.9	29.6	15.3	34.0	7.9
	不明・無回答	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

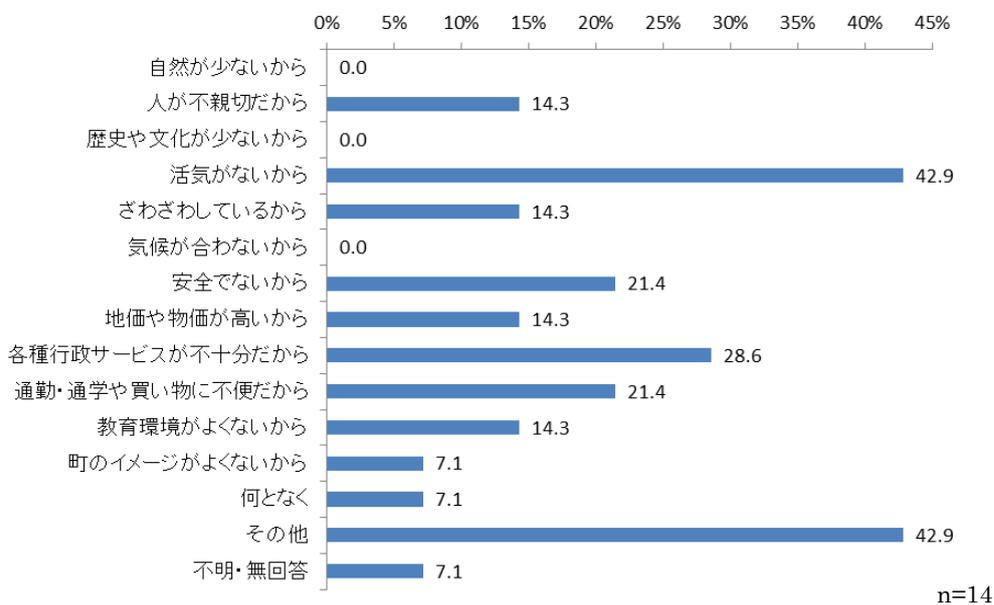
%		各種行政サービスが整っているから	通勤・通学や買い物が便利だから	教育環境がよいから	町のイメージがよいから	何となく	その他	不明・無回答	
性別	男性	20.0	60.4	5.1	18.8	10.2	3.5	0.4	n=255
	女性	21.6	56.3	10.4	13.4	10.9	6.2	1.4	n=357
	不明・無回答	33.3	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	n=3
年代別	10代	0.0	80.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	n=5
	20代	12.1	78.8	15.2	9.1	15.2	3.0	0.0	n=33
	30代	20.3	60.8	21.6	17.6	10.8	5.4	0.0	n=74
	40代	20.7	66.3	16.3	15.2	6.5	5.4	1.1	n=92
	50代	8.8	70.0	5.0	16.3	11.3	5.0	1.3	n=80
	60代	19.0	63.5	4.0	15.9	9.5	7.1	0.8	n=126
	70代以上	29.6	40.9	2.5	16.3	11.8	3.9	1.5	n=203
	不明・無回答	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	n=2

問3 王寺町が嫌いな理由<3つまで回答>

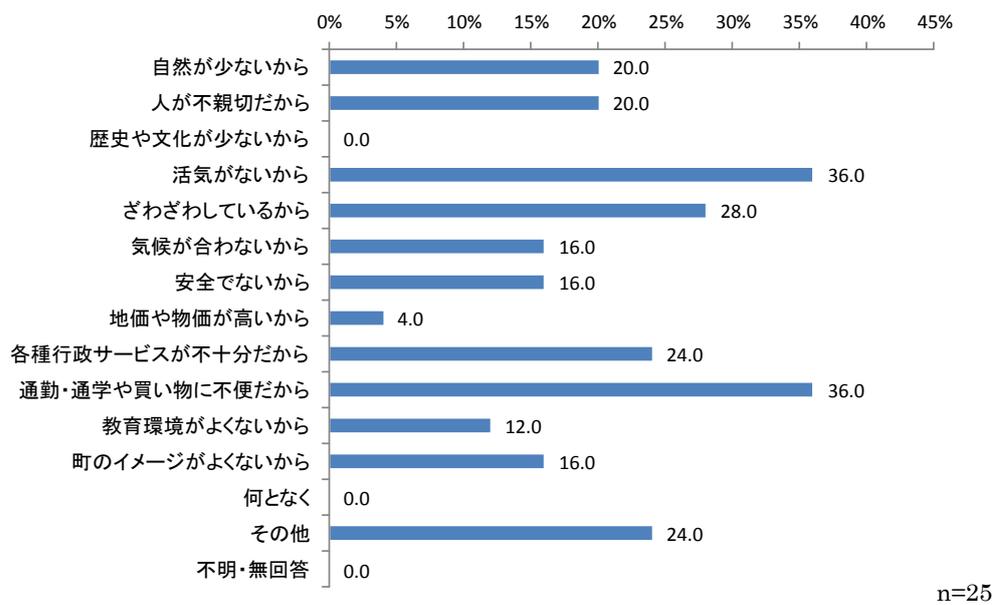
(1) で「嫌い」「どちらかという嫌い」と答えられた方

・「活気がないから」が42.9%と最も多く、次いで「各種行政サービスが不十分だから」が28.6%、「安全でないから」、「通勤・通学や買い物に不便だから」が21.4%となっています。

平成25年度と比較すると、「自然が少ないから」が約20ポイント減少し、「活気がないから」、「各種行政サービスが不十分だから」がやや増加しています。



<前回の調査結果>



◎性別・年代別×王寺町が嫌いな理由

●性別

・「男性」は「活気がないから」が 57.1%と高い割合となっています。

●年代別

・世代によってばらつきがみられます。

%		自然が少な いから	人が不親切 だから	歴史や文化 が少ないか ら	活気がない から	ざわざわ しているから	気候が合わ ないから	安全でない から	地価や物価 が高いから
性別	男性	0.0	0.0	0.0	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0
	女性	0.0	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	28.6	28.6
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代別	10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	30代	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	50代	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3
	60代	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	70代以上	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

%		各種行政サ ービスが不 十分だから	通勤・通学 や買い物に 不便だから	教育環境が よくないか ら	町のイメー ジがよくない から	何となく	その他	不明・無回答	
性別	男性	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0	n=7
	女性	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	42.9	14.3	n=7
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=0
年代別	10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=0
	20代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	n=1
	30代	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=2
	40代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	n=2
	50代	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	n=3
	60代	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	n=2
	70代以上	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	n=4
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=0

問4 (すべての方) 現在の王寺町をどのように感じているか<単数回答>

・「どちらかというに住みよいまちになってきている」は、平成 25 年度より 4.1 ポイント上昇し、68.9%と最も多くなっています。

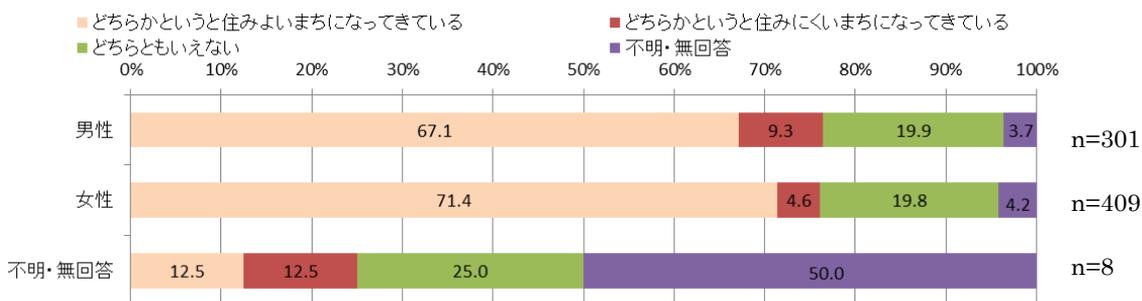
- どちらかというに住みよいまちになってきている
- どちらかというに住みにくいまちになってきている
- どちらともいえない
- 不明・無回答



◎性別・年代別×現在の王寺町をどのように感じているか

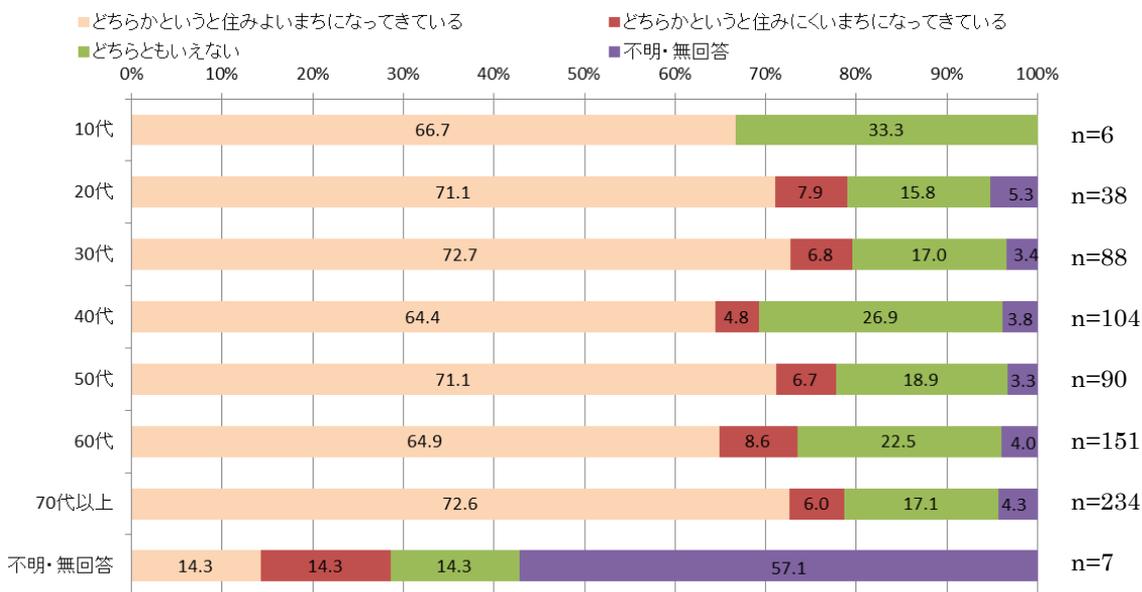
●性別

・「男性」、「女性」ともに、「どちらかというに住みよいまちになってきている」が最も多くなっています。



●年代別

・各年代において、「どちらかというに住みよいまちになってきている」が最も多くなっていますが、「10代」を除く各年代で、「どちらかというに住みにくいまちになってきている」が数%見られます。



問5 (すべての方) 知り合いに自慢したいこと<自由回答> (※主なものを抜粋)

・「(大阪、奈良などへの) 交通アクセスが良い」、「自然が豊か」、「歴史が深い」、「子育てしやすい」、「雪丸」などが挙げられました。

- ・生活環境、観光、文化資源、行政サービス。
- ・生活環境が良い。夜が静か。
- ・自然が多く、生活環境が良い。
- ・お店も自然も適度にあって住みやすいと思う。子育て支援も整っている方だと思う。
- ・子育てしやすい。
- ・ベッドタウンではあるが、田舎ではないのでバランスが良い。JR、近鉄各線が通学に便利（便が良いので私学に行く子も多いし、学校の選択肢が増えたのは良かった）。
- ・通勤にとってもありがたい。
- ・交通の便が良い。
- ・交通が便利で緑が多く空気がとてもいい。行政サービスも良くとても住みやすい町。
- ・観光地の奈良と大都市の大阪にも近い。
- ・達磨寺などの歴史文化が豊か。雪丸もかわいい。
- ・周辺に法隆寺等見るものが多い。
- ・聖徳太子にゆかりのある歴史ある緑多い町で、奈良駅、大阪中心部にアクセスがよく、また行政サービスも良く住みやすい。
- ・聖徳太子のペット雪丸。
- ・文化祭や敬老会、色々な文化行事が多い。王寺ミルキーウェイ（天の川）。

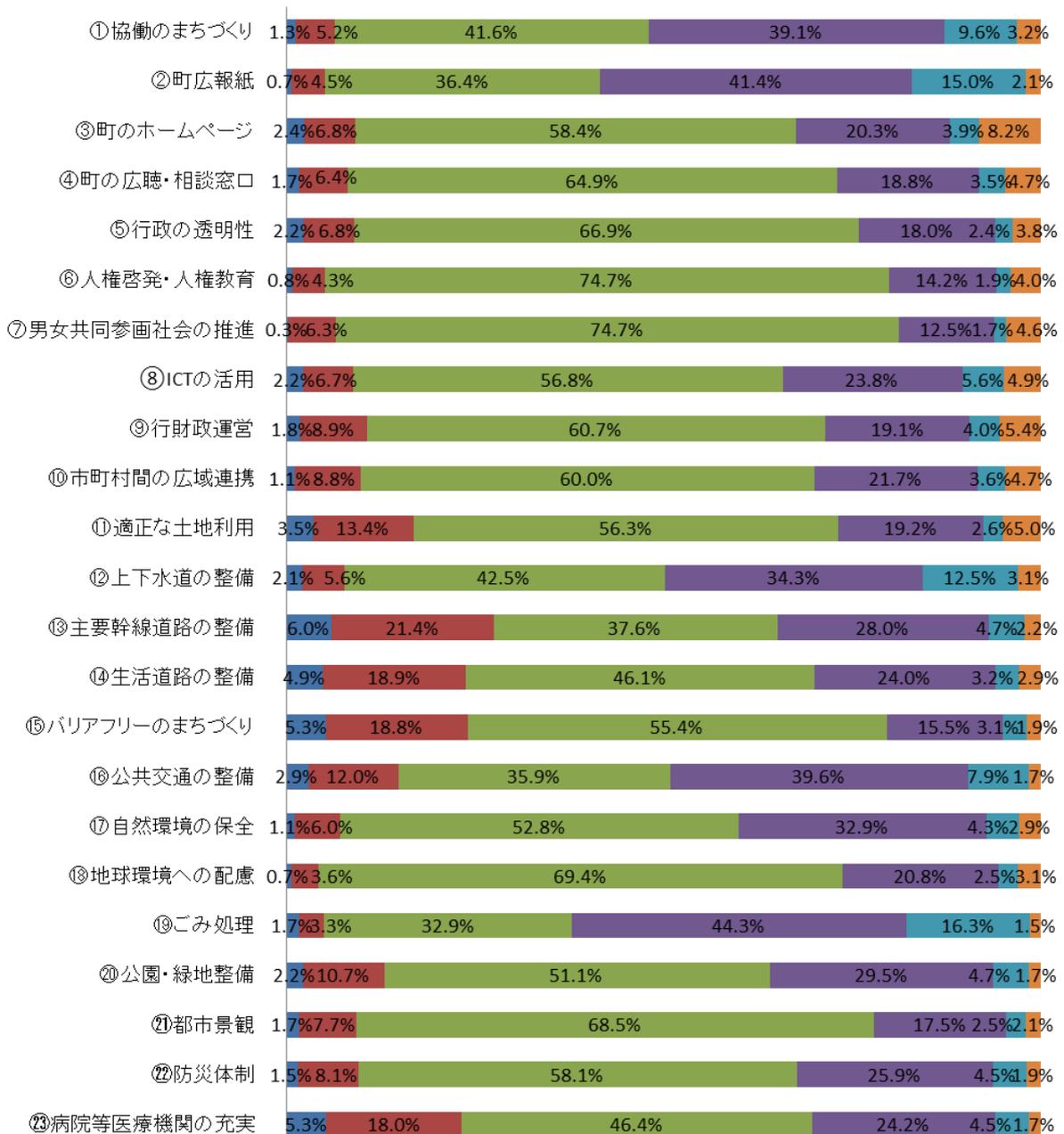
3. 王寺町の取組について

問6-1 (すべての方) 現在の満足度<単数回答>

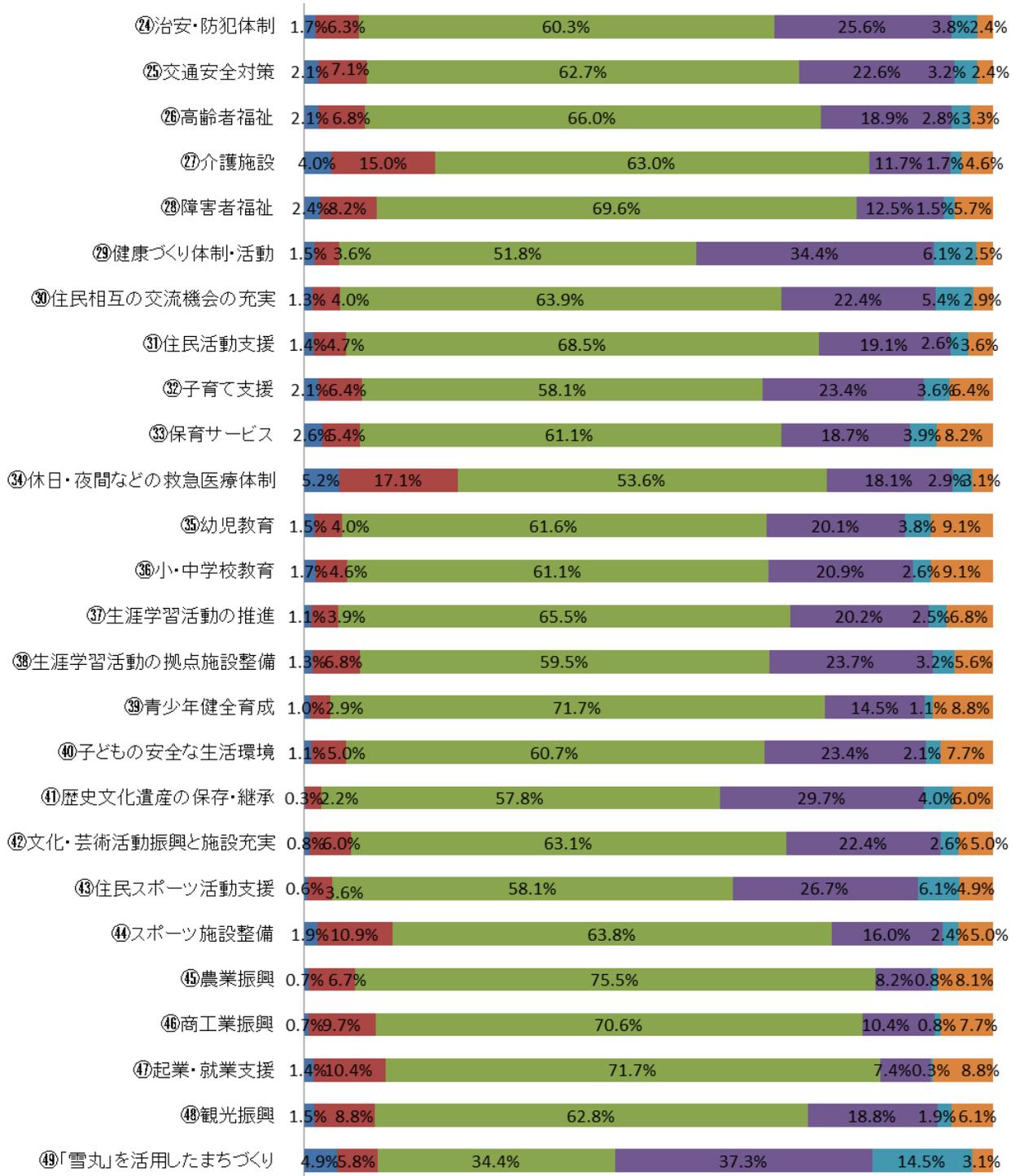
・「町広報紙」、「ごみ処理」、「雪丸を活用したまちづくり」については、「ある程度満足している」、「とても満足している」の割合が過半数を超えています。一方、「主要幹線道路の整備」、「生活道路の整備」、「バリアフリーのまちづくり」、「病院等医療機関の充実」、「休日・夜間などの救急医療体制」については、「全く満足していない」、「あまり満足していない」の割合が2割以上となっています。

■ 全く満足していない ■ あまり満足していない ■ 普通 ■ ある程度満足している ■ とても満足している ■ 不明・無回答

n=718



■ 全く満足していない ■ あまり満足していない ■ 普通 ■ ある程度満足している ■ とても満足している ■ 不明・無回答



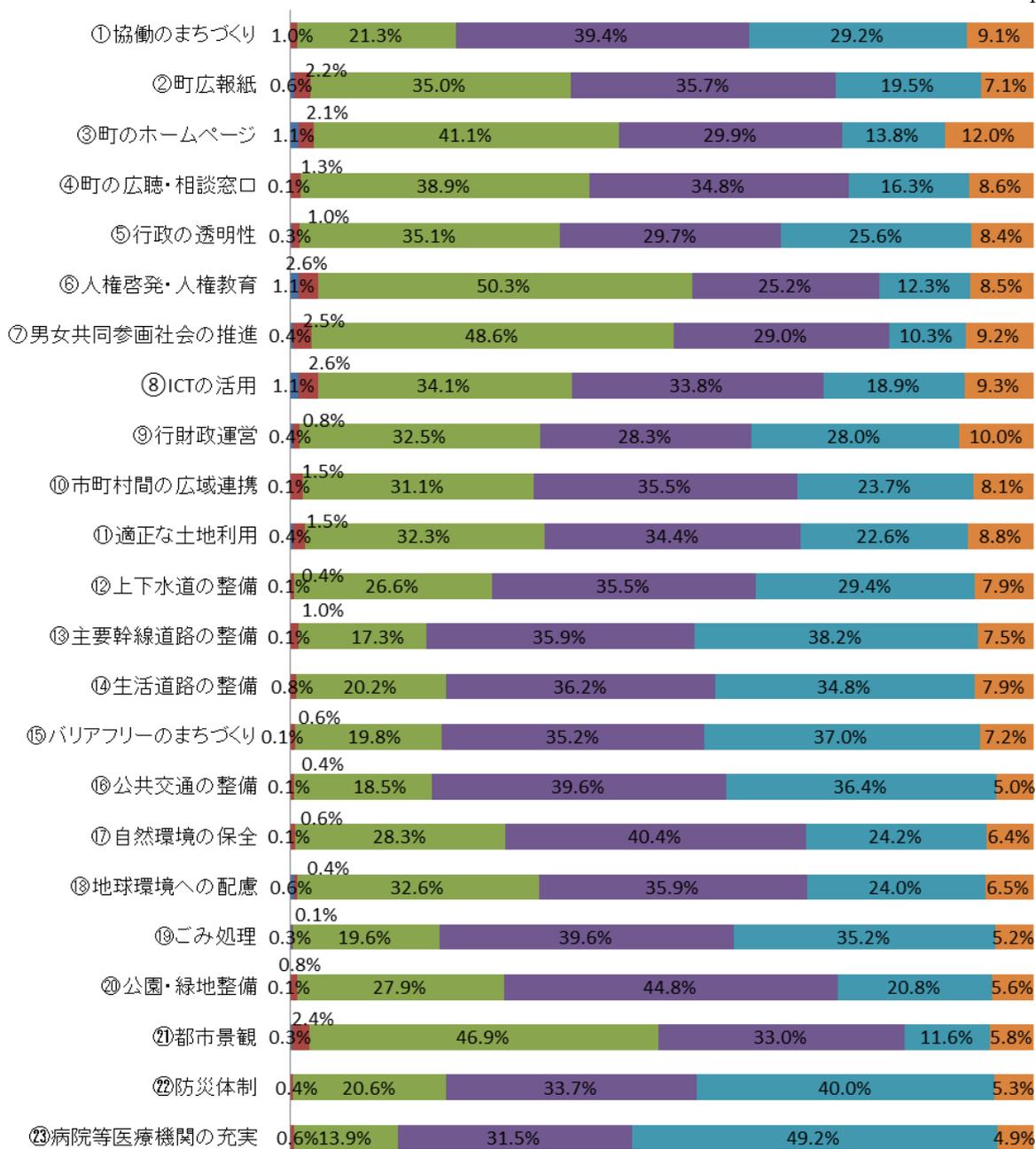
問6-2 (すべての方) 今後の重要度<単数回答>

・「防災体制」、「病院等医療機関の充実」、「治安・防犯体制」、「休日・夜間などの救急医療体制」については、4割以上が「とても重要である」を選択しています。特に、「病院等医療機関の充実」、「休日・夜間などの救急医療体制」については、8割以上が「とても重要である」、「ある程度重要である」を選択しています。

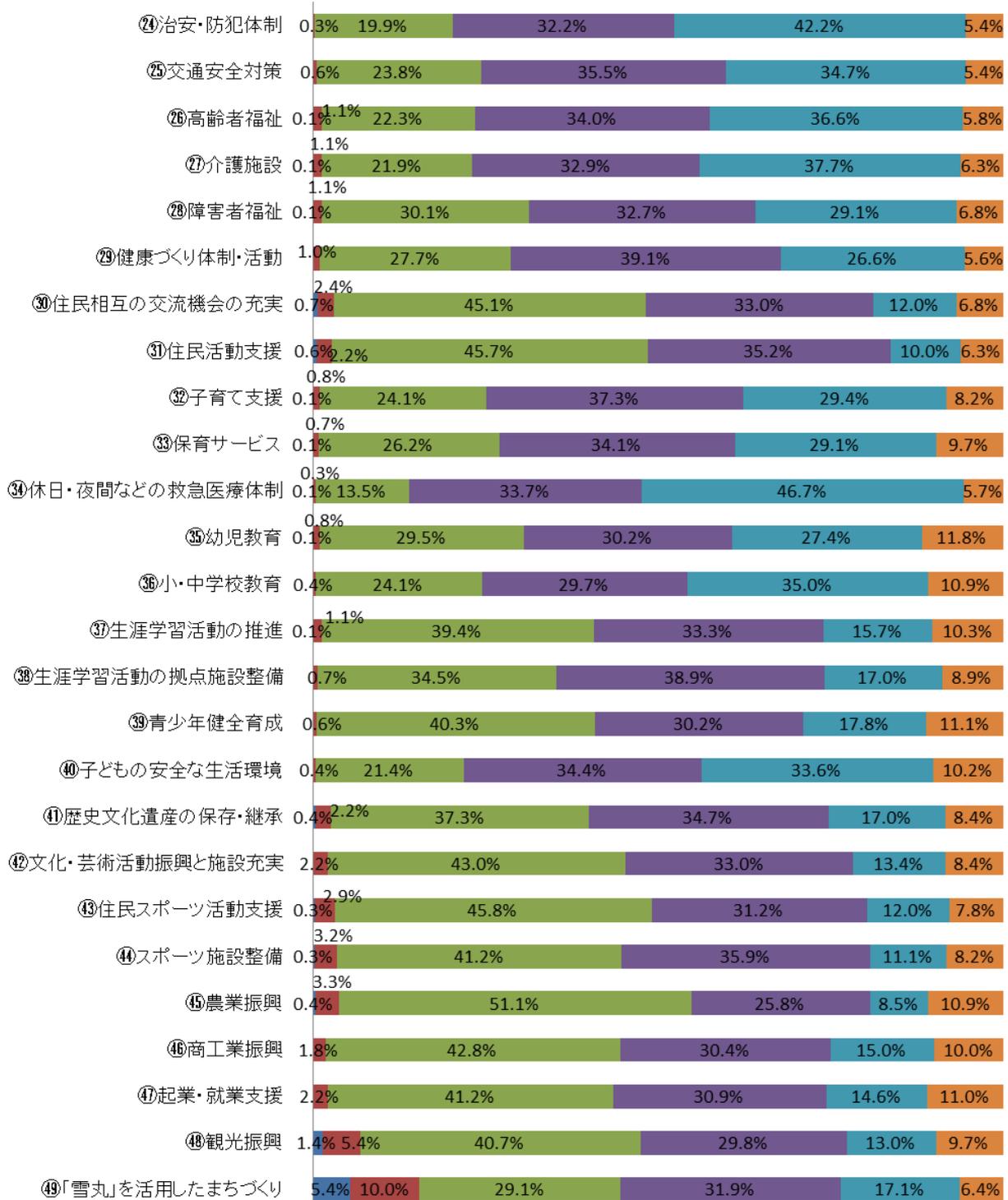
一方、「雪丸」を活用したまちづくりについては、「全く重要ではない」、「あまり重要ではない」の割合が1割以上となっています。

■ 全く重要ではない ■ あまり重要ではない ■ 普通 ■ ある程度重要である ■ とても重要である ■ 不明・無回答

n=718



■ 全く重要ではない ■ あまり重要ではない ■ 普通 ■ ある程度重要である ■ とても重要である ■ 不明・無回答



★スコア分類分析

・取組内容の現在の満足度と今後の重要度の結果をスコア値にしてみると、それぞれの上位は以下のようになります（右部は前回の実施結果）。

平成29年度

平成25年度

現在の満足度 スコア値 上位5項目

取組内容	満足度	取組内容	満足度
ごみ処理	0.71	上水道の整備	0.44
町広報紙	0.67	検診や健康相談等の保健サービス	0.43
協働のまちづくり	0.52	下水道の整備	0.43
「雪丸」を活用したまちづくり	0.52	ごみ処理やりサイクル問題	0.36
上下水道の整備	0.51	住民のスポーツ活動支援	0.34

現在の満足度 スコア値 下位5項目

取組内容	満足度	取組内容	満足度
介護施設	-0.08	介護施設	-0.23
バリアフリーのまちづくり	-0.08	観光振興	-0.23
起業・就業支援	-0.06	夜間・休日など救急医療体制	-0.22
休日・夜間などの救急医療体制	-0.04	バリアフリーのまちづくり	-0.18
商工業振興	0.01	適正な土地利用	-0.14

今後の重要度 スコア値 上位5項目

取組内容	重要度	取組内容	重要度
病院等医療機関の充実	1.36	夜間・休日など救急医療体制	1.40
休日・夜間などの救急医療体制	1.34	学校教育	1.39
治安・防犯体制	1.23	病院等医療機関の充実	1.38
主要幹線道路の整備	1.20	子どもを巡る安全な生活環境	1.25
防災体制	1.20	治安・防犯体制	1.21

今後の重要度 スコア値 下位5項目

取組内容	重要度	取組内容	重要度
農業振興	0.43	人権学習の推進	0.29
「雪丸」を活用したまちづくり	0.48	男女共同参画社会の推進	0.34
人権啓発・人権教育	0.49	住民相互の交流機会の充実	0.38
男女共同参画社会の推進	0.51	国際交流	0.39
観光振興	0.53	町ホームページ	0.41

(注) スコア値については、回答結果を以下の基準でポイント化したものです。

回答肢	満足度	とても満足している	ある程度満足している	普通	あまり満足していない	全く満足していない
	重要度	とても重要である	ある程度重要である	普通	あまり重要ではない	全く重要ではない
スコア値		+2点	+1点	0点	-1点	-2点

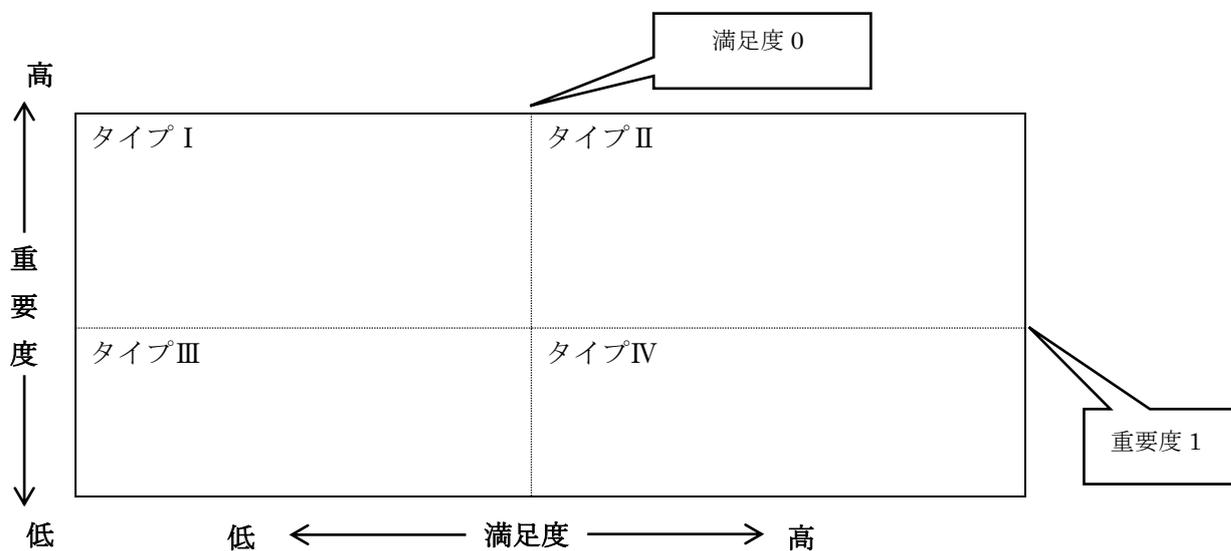
※スコア値の算出方法…(1)各設問項目の回答数に上記のスコア値を乗算の後、その総和を総回答数にて除算することにより算出。

参考例 (満足度) :

$$\frac{\{(\text{とても満足}(A) \times 2) + (\text{ある程度満足}(B) \times 1) + (\text{普通}(C) \times 0) + (\text{あまり満足していない}(D) \times -1) + (\text{全く満足していない}(E) \times -2)\}}{\{(\text{とても満足}(A)) + (\text{ある程度満足}(B)) + (\text{普通}(C)) + (\text{あまり満足していない}(D)) + (\text{全く満足していない}(E))\}}$$

【スコア分類による分析について】

・「満足度 0」、「重要度 1」を基準として、それぞれのスコア値を 4 つのセグメントに分類しました。



タイプⅠ：タイプⅠは、満足度が低いが、重要度は高くなっています。今後の重点課題として検証が必要なタイプです。

タイプⅡ：タイプⅡは、満足度が高く、重要度も高くなっています。事業の継続実施が必要なタイプです。

タイプⅢ：タイプⅢは、満足度が低く、重要度も低くなっています。満足度及び重要度の低さについての検証が必要なタイプです。

タイプⅣ：タイプⅣは、満足度が高いが、重要度は低くなっています。施策の充実によりある程度満足度が高いタイプです。

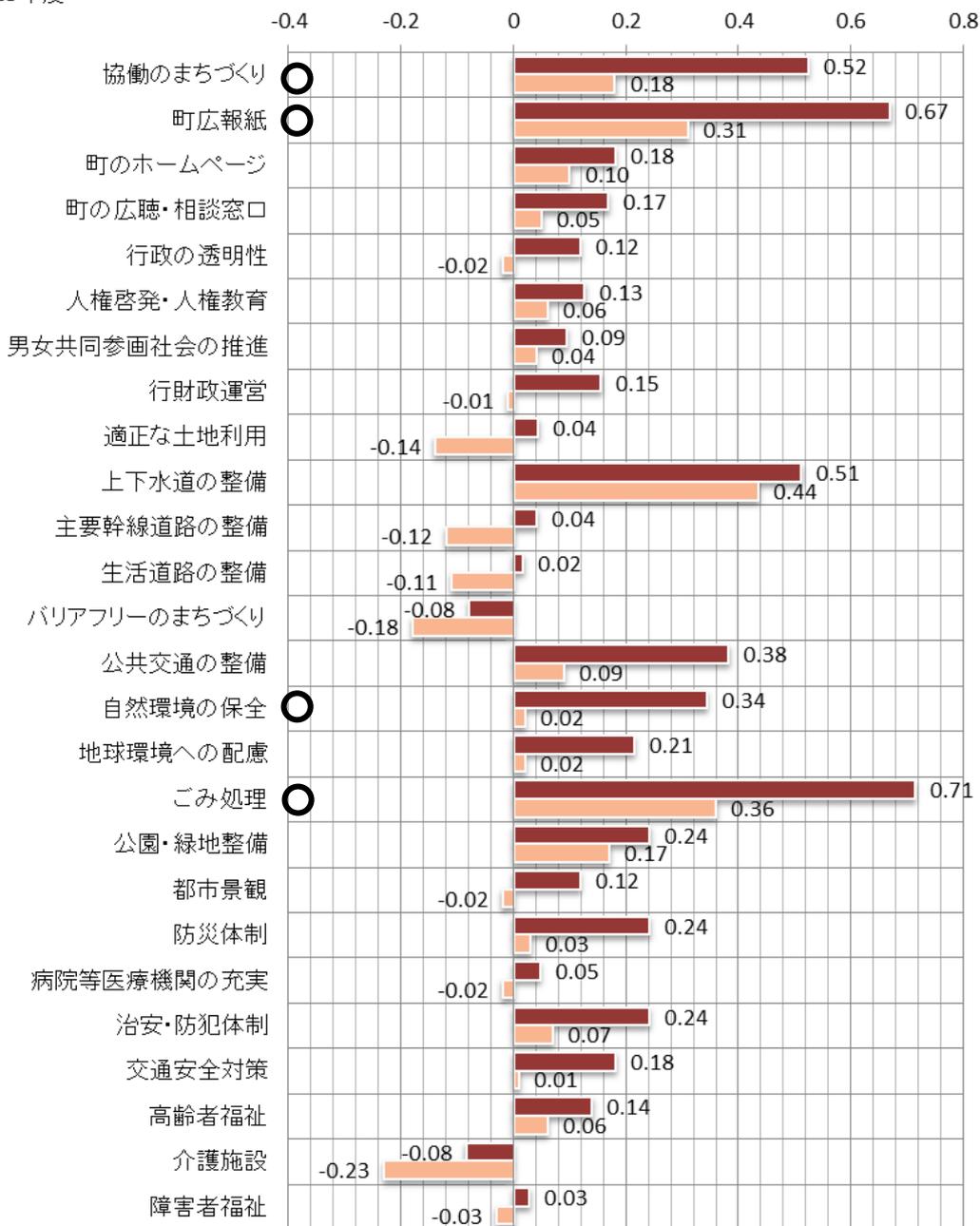
★スコア分類分析（「満足度」スコア値の前回比較）

・平成25年度の調査と比較を行ったところ、すべての取組において「満足度」のスコア値が上昇し、特に「協働のまちづくり」、「町広報紙」、「自然環境の保全」、「ごみ処理」、「観光振興」については大きく上昇しました。

<満足度>

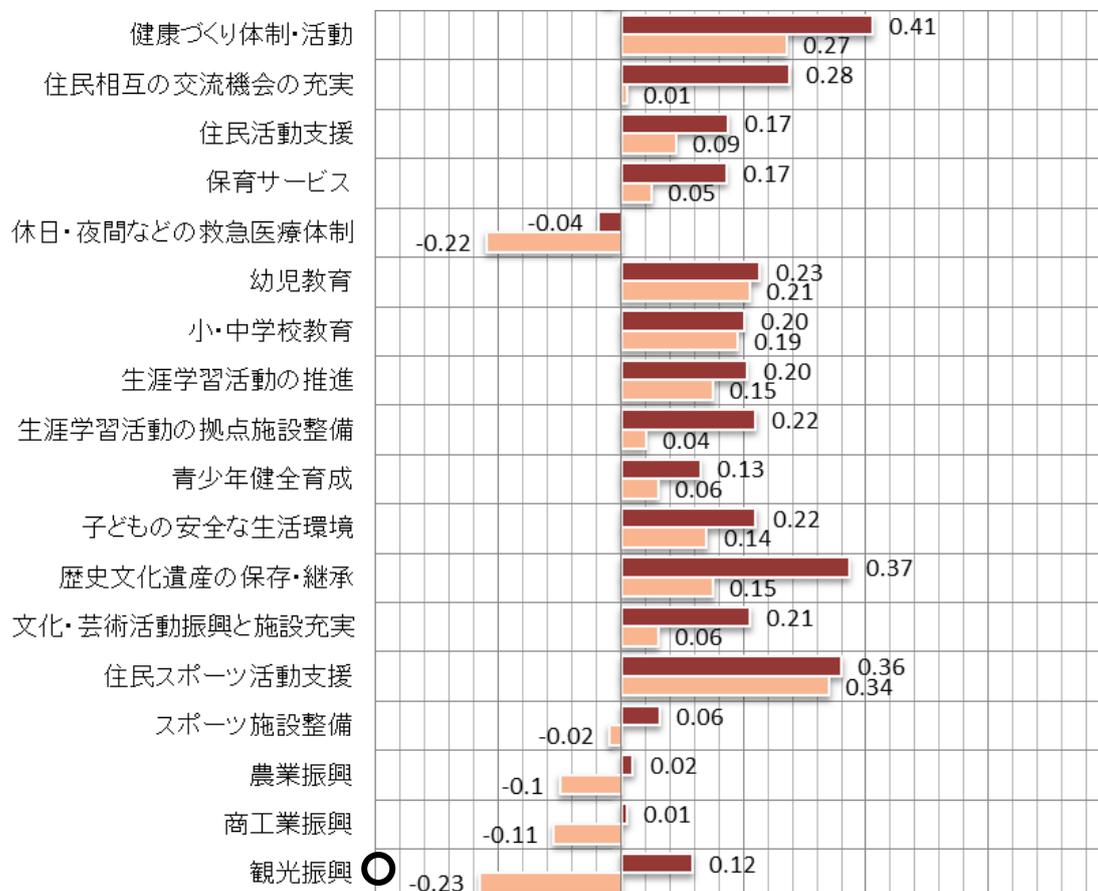
※前回より0.3以上アップのものに○印

- 平成29年度
- 平成25年度



■平成29年度

■平成25年度



※H29年度における「ICTの活用」、「市町村間の広域連携」、「子育て支援」、「起業・就業支援」、「「雪丸」を活用したまちづくり」項目については、H25年度版において該当項目がなかったため比較対象から除外。

※H29年度「上下水道の整備」は、H25年度「上水道の整備」、「下水道の整備」の平均値と比較。

※H29年度「行財政運営」は、H25年度「行財政改革」に対応。

★スコア分類分析（「重要度」の前回比較）

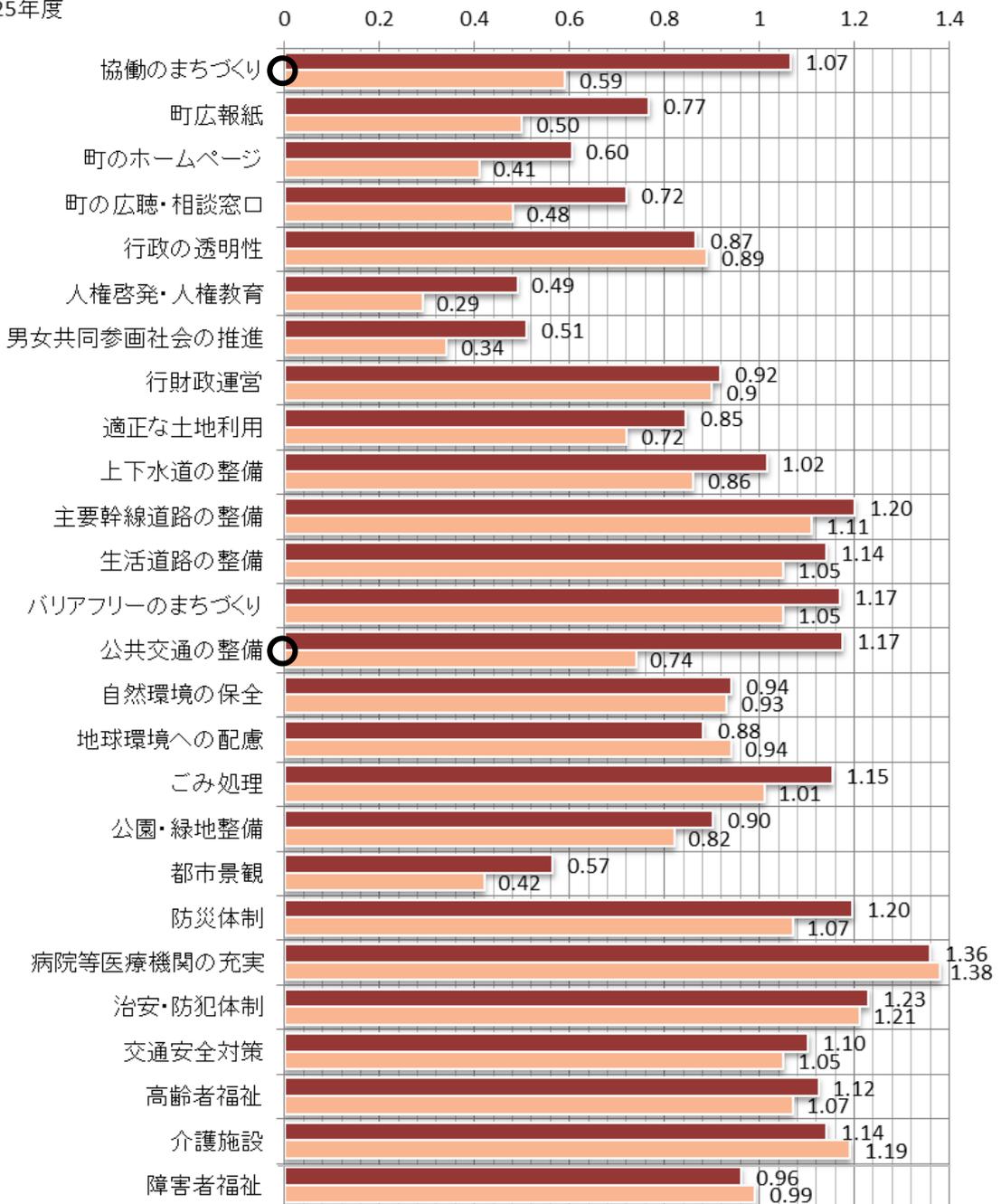
・「重要度」のスコア値について前回調査（H25年度）と比較を行ったところ、「協働のまちづくり」、「公共交通の整備」については大きく上昇しました。一方、「青少年健全育成」についてはやや減少しました。

<重要度>

■ 平成29年度

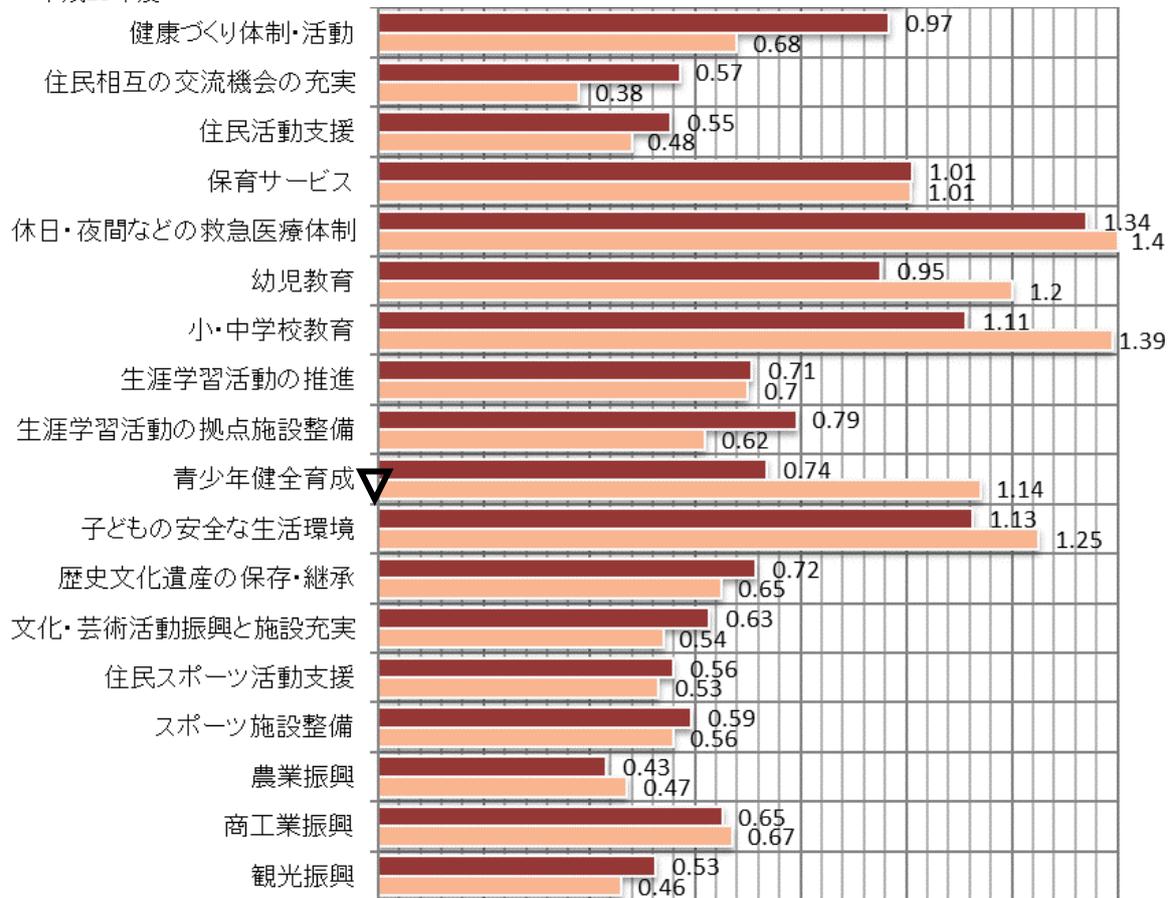
■ 平成25年度

※前回より0.3以上アップのものに○印、
0.3以上マイナスのものに▽印



■平成29年度

■平成25年度



※H29年度における「ICTの活用」、「市町村間の広域連携」、「子育て支援」、「起業・就業支援」、「「雪丸」を活用したまちづくり」項目については、H25年度版において該当項目がなかったため比較対象から除外。

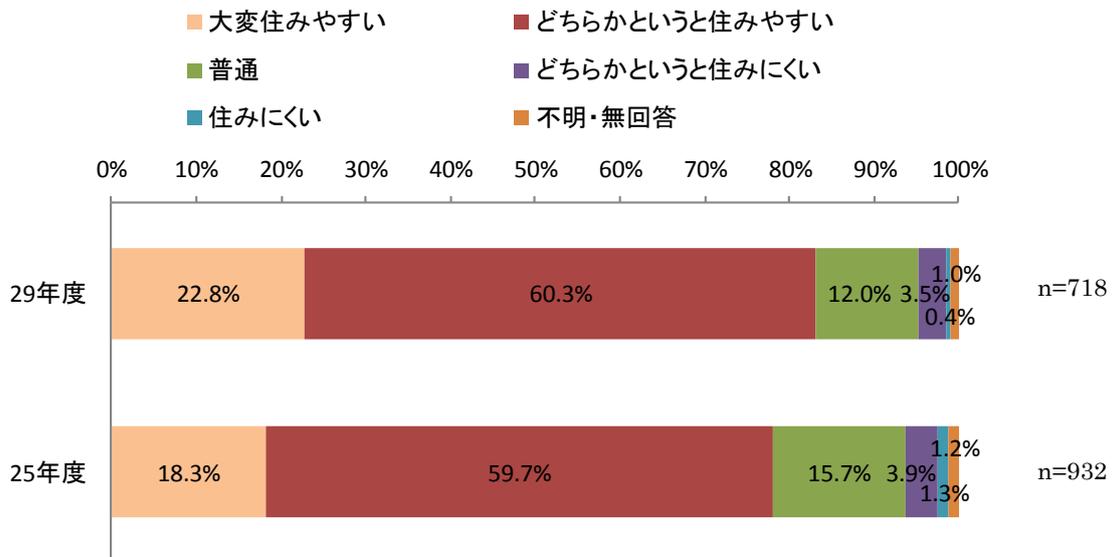
※H29年度「上下水道の整備」は、H25年度「上水道の整備」、「下水道の整備」の平均値と比較。

※H29年度「行財政運営」は、H25年度「行財政改革」に対応。

4. 王寺町への定住意向について

問7 (すべての方) 王寺町は住みやすいと思うか<単数回答>

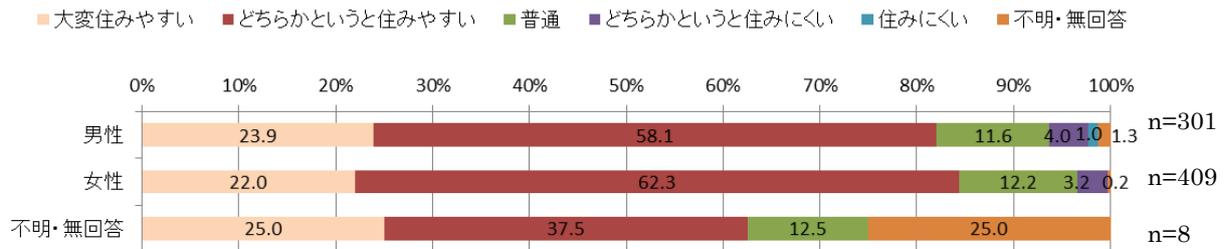
・「大変住みやすい」、「どちらかという住みやすい」の割合が平成25年度より5.1%増加しており、83.1%と大部分を占めています。



◎性別・年代別×王寺町は住みやすいと思うか

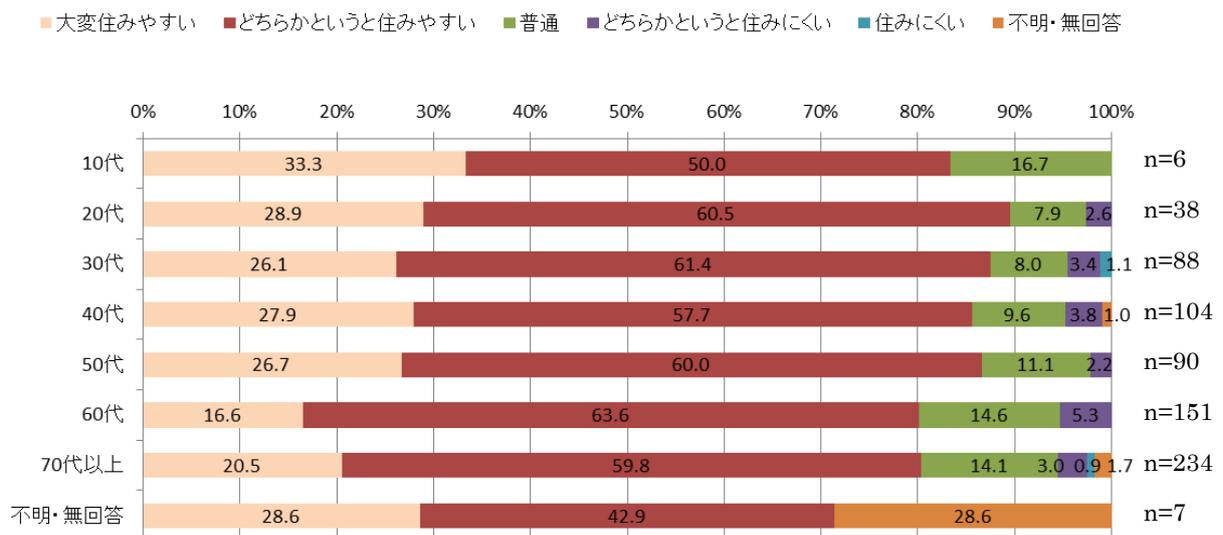
●性別

・「男性」、「女性」ともに「どちらかというに住みやすい」が6割前後と最も多い割合になっています。



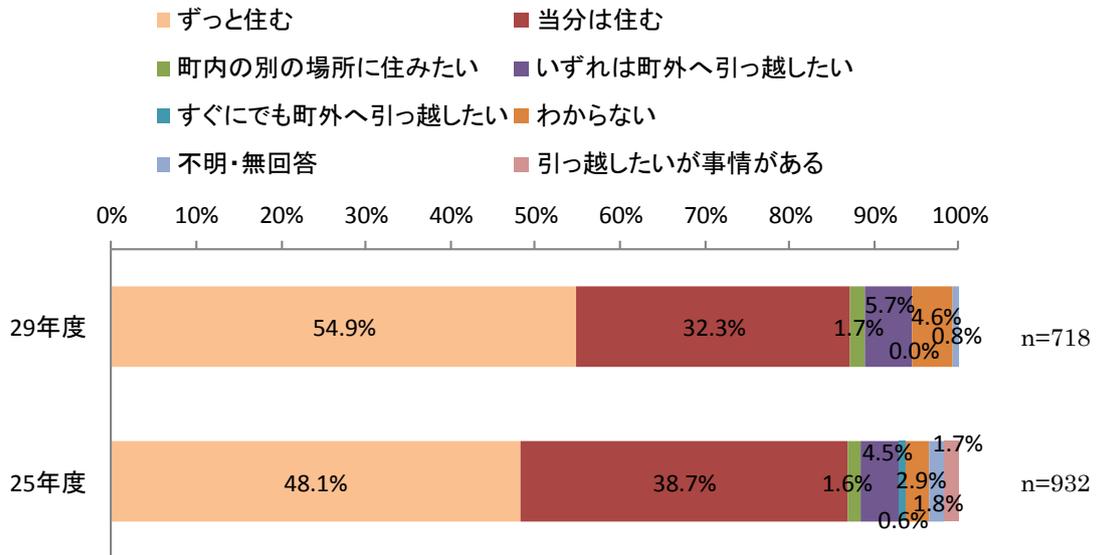
●年代別

・全ての年代で「どちらかというに住みやすい」が6割前後と最も多い割合になっています。



問8 (すべての方) 今後も王寺町に住みつづけたいと思うか<単数回答>

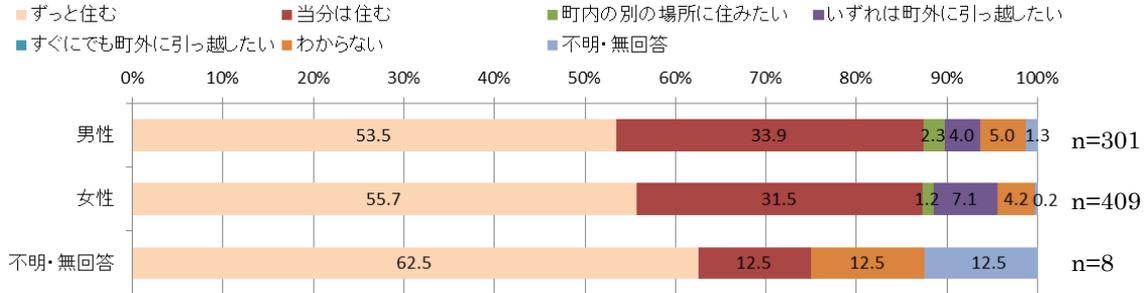
・「ずっと住む」、「当分は住む」の割合は平成25年度より0.4ポイント増加しており、87.2%と大部分を占めています。「いずれは町外へ引っ越したい」は5.7%となっています。※設問項目「引っ越したいが事情がある」は、25年度のみ設定。



◎性別・年代別×今後も王寺町に住みつづけたいと思うか

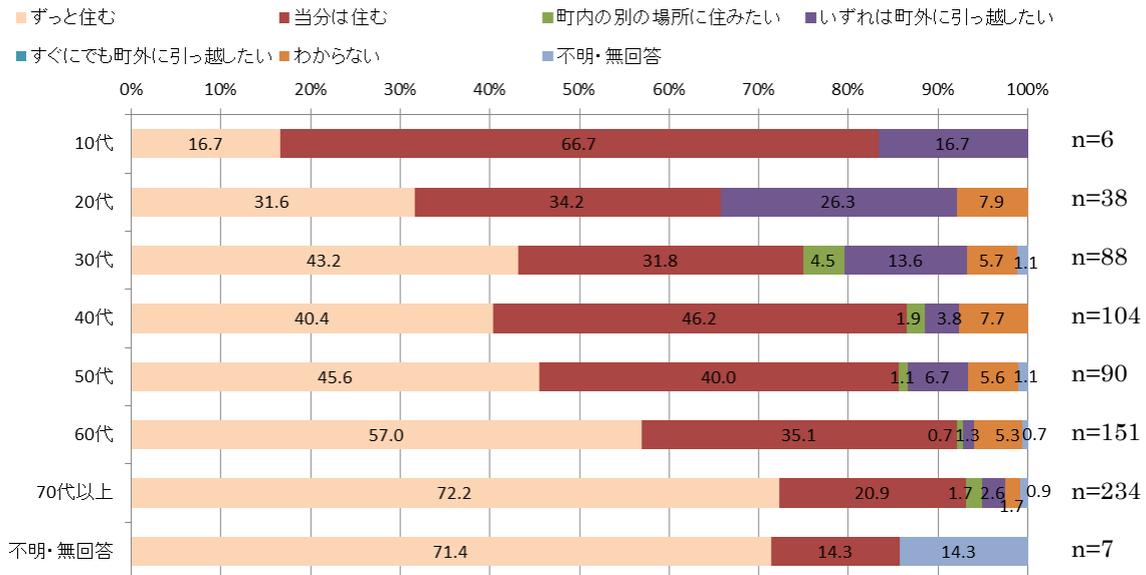
●性別

・「男性」、「女性」とともに、「ずっと住む」が最も多い割合になっています。



●年代別

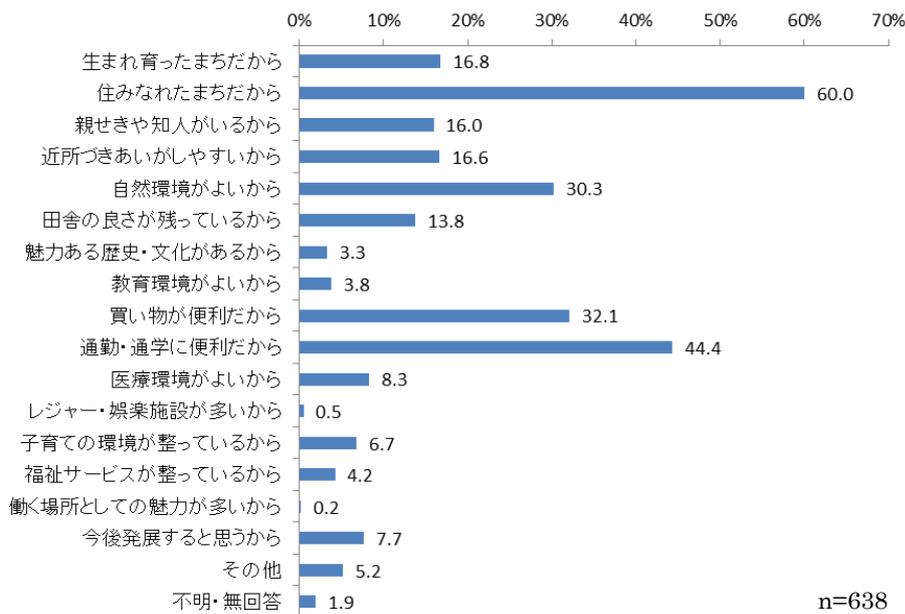
・おおむね年代が上がるにつれて、「ずっと住む」の割合も多くなっていきます。一方、「20代」の26.3%は「いずれは町外へ引っ越したい」を選択しています。



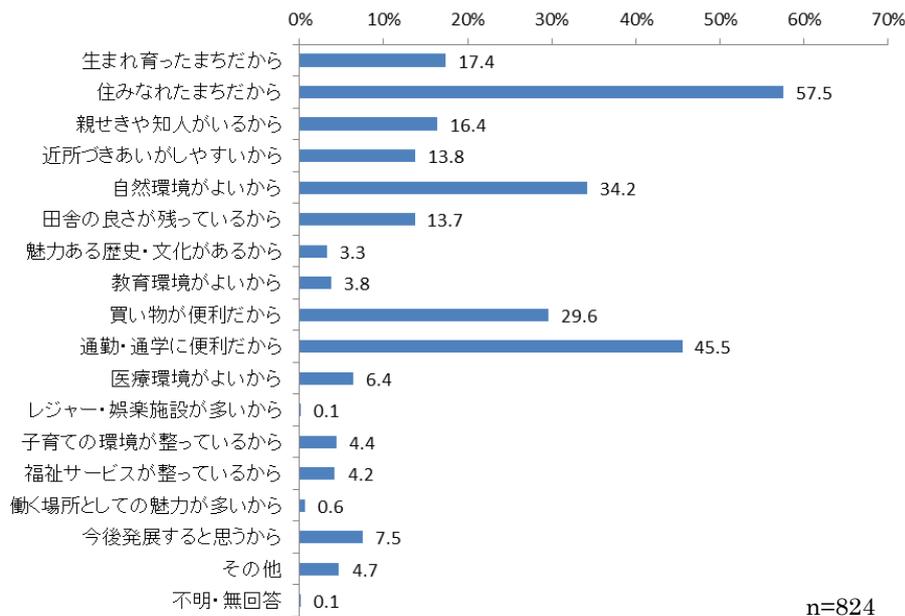
問9 住みつづけた理由<3つまで回答>

(2) で「ずっと住む」「当分は住む」「町内の別の場所に住みたい」と答えられた方

・「住みなれたまちだから」は平成25年度より2.5ポイント増加しており60.0%と最も多く、次いで「通勤・通学に便利だから」が44.4%、「買い物が便利だから」が32.1%、「自然環境がよいから」が30.3%となっています。



<前回の調査結果>



◎年代別×住みつづけたい理由

・10代、20代、30代、40代では「通勤・通学に便利だから」が最も多く選択されており、50代、60代、70代以上では、「住みなれた町だから」が最も多く選択されています。

%		生まれ育ったまちだから	住みなれたまちだから	親せきや知人がいるから	近所づきあいがしやすいから	自然環境がよいから	田舎の良さが残っているから	魅力ある歴史・文化があるから	教育環境がよいから	買い物が便利だから
年代別	10代	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	20代	24.0	52.0	20.0	4.0	16.0	24.0	0.0	0.0	16.0
	30代	18.6	31.4	22.9	15.7	15.7	12.9	1.4	7.1	25.7
	40代	18.5	54.3	18.5	10.9	20.7	14.1	2.2	12.0	28.3
	50代	11.5	61.5	15.4	10.3	33.3	14.1	2.6	1.3	35.9
	60代	16.4	70.0	17.9	20.0	33.6	10.7	1.4	2.9	34.3
	70代以上	16.2	66.2	11.7	21.2	38.3	14.9	6.3	1.4	34.7
	不明・無回答	0.0	66.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3

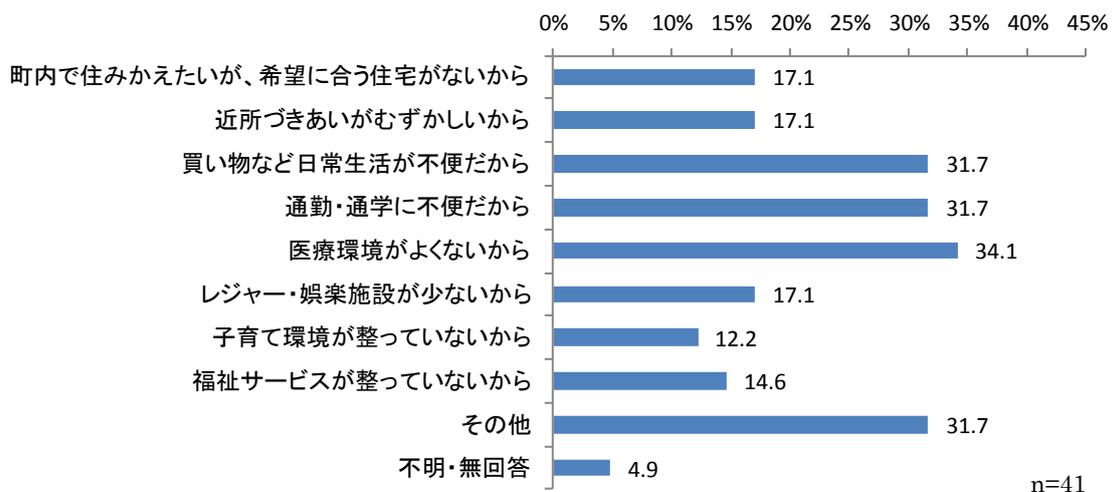
%		通勤・通学に便利だから	医療環境がよいから	レジャー・娯楽施設が多いから	子育ての環境が整っているから	福祉サービスが整っているから	働く場所としての魅力が多いから	今後発展すると思うから	その他	不明・無回答	
年代別	10代	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=5
	20代	72.0	12.0	0.0	12.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	n=25
	30代	64.3	5.7	0.0	28.6	4.3	1.4	10.0	8.6	0.0	n=70
	40代	57.6	6.5	0.0	14.1	0.0	0.0	3.3	6.5	1.1	n=92
	50代	59.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	3.8	3.8	3.8	n=78
	60代	40.7	5.7	1.4	1.4	2.9	0.0	6.4	5.7	1.4	n=140
	70代以上	25.7	14.0	0.5	0.5	9.0	0.0	10.4	4.1	2.7	n=222
	不明・無回答	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	n=6

問10 町外に移りたい理由<3つまで回答>

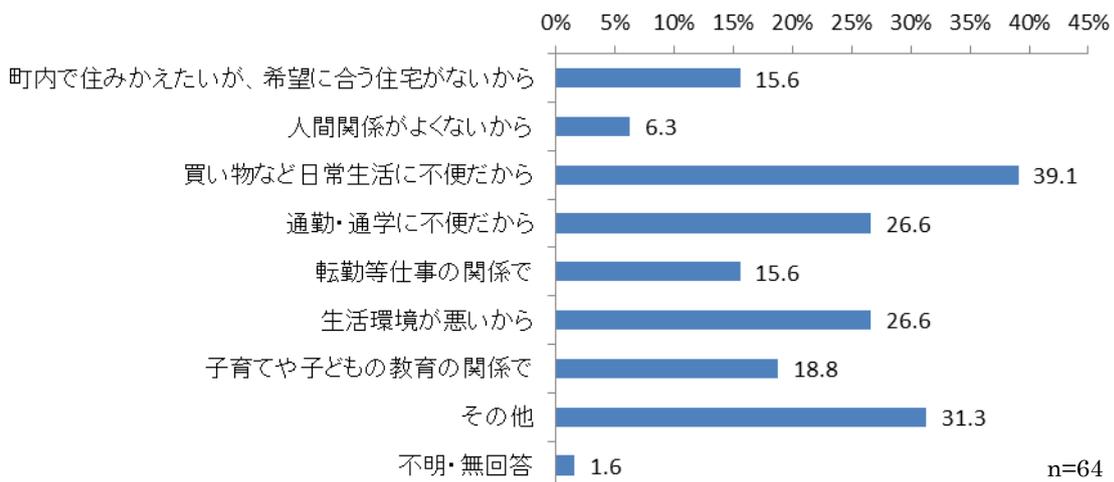
(2)で「いずれは町外へ引っ越したい」「すぐにでも町外へ引っ越したい」と答えられた方

・「医療環境がよくないから」が34.1%と最も多く、次いで「買い物など日常生活が不便だから」、「通勤・通学に不便だから」が31.7%となっています。

※「町内で住みかえたいが、希望に合う住宅がないから」、「買い物など日常生活に不便だから」、「通勤・通学に不便だから」以外の設問項目は、25年度調査の設問項目と内容に差異があります。



<前回の調査結果>



◎年代別×町外に移りたい理由

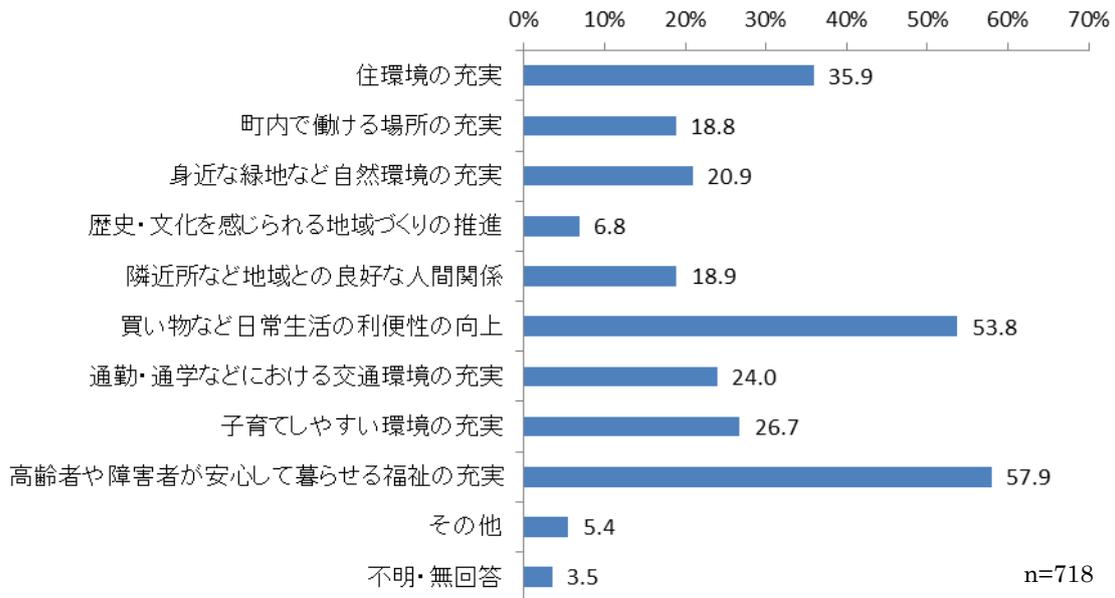
・年代によってばらつきがみられますが、10代、30代、40代においては「通勤・通学に不便だから」が多く見られ、50代においては「近所づきあいがむずかしいから」が多くみられ、60代以上においては「買い物など日常生活が不便だから」、「医療環境がよくないから」が多く見られます。

%		町内で住みかえたいが、希望に合う住宅がないから	近所づきあいがむずかしいから	買い物など日常生活が不便だから	通勤・通学に不便だから	医療環境がよくないから
年代別	10代	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20代	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	30代	8.3	8.3	50.0	66.7	33.3
	40代	25.0	25.0	50.0	50.0	50.0
	50代	33.3	66.7	0.0	16.7	33.3
	60代	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
	70代以上	50.0	16.7	50.0	0.0	66.7
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

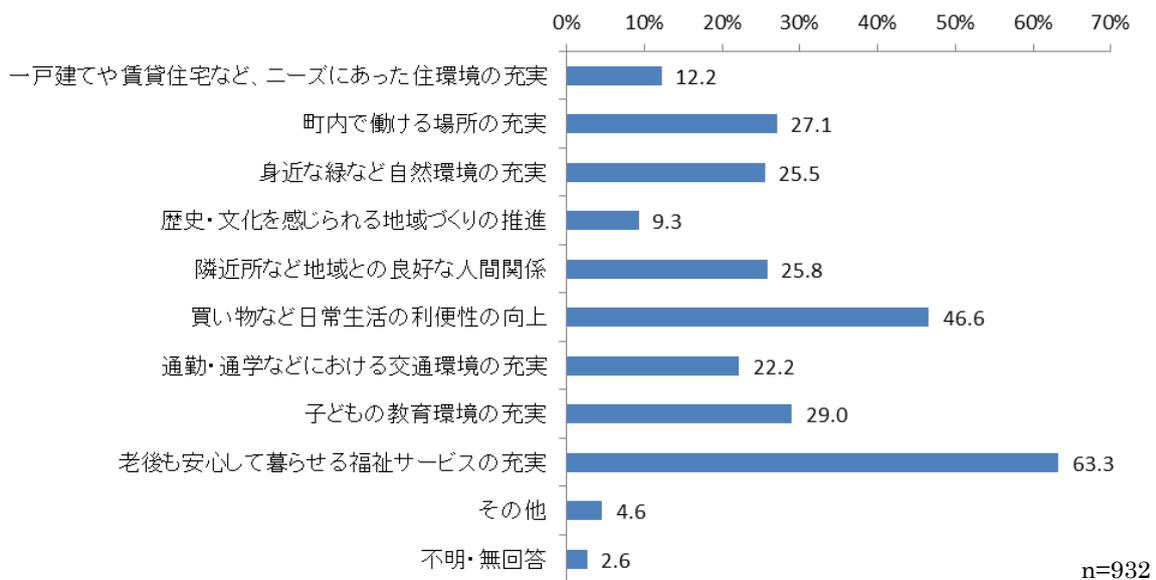
%		レジャー・娯楽施設が少ないから	子育て環境が整っていないから	福祉サービスが整っていないから	その他	不明・無回答	
年代別	10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=1
	20代	20.0	10.0	10.0	80.0	0.0	n=10
	30代	8.3	25.0	8.3	8.3	8.3	n=12
	40代	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	n=4
	50代	33.3	16.7	16.7	50.0	0.0	n=6
	60代	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	n=2
	70代以上	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	n=6
	不明・無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=0

問 1 1 (すべての方) これからの王寺町に必要なこと<3つまで回答>

・「高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉の充実」が 57.9%と最も多く、次いで「買い物など日常生活の利便性の向上」が 53.8%、「住環境の充実」が 35.9%となっています。前回調査と比較すると、「住環境の充実」の割合が約 20 ポイント増加しています。



<前回の調査結果>



◎年代別×これからの王寺町に必要なこと

・「10代」、「20代」、「40代」では「買い物など日常生活の利便性の向上」が、「30代」では「子育てしやすい環境の充実」が最も多く選択されており、
 「50代」、「60代」、「70代以上」では「高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉の充実」が最も多くなっています。

%		住環境の充実	町内で働ける場所の充実	身近な緑地など自然環境の充実	歴史・文化を感じられる地域づくりの推進	隣近所など地域との良好な人間関係	買い物など日常生活の利便性の向上
年代別	10代	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	83.3
	20代	39.5	13.2	18.4	2.6	13.2	63.2
	30代	29.5	26.1	22.7	1.1	15.9	50.0
	40代	37.5	27.9	16.3	6.7	14.4	52.9
	50代	34.4	30.0	11.1	2.2	23.3	57.8
	60代	36.4	17.2	27.2	8.6	16.6	44.4
	70代以上	38.0	9.8	23.1	10.7	23.5	56.4
	不明・無回答	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	100.0

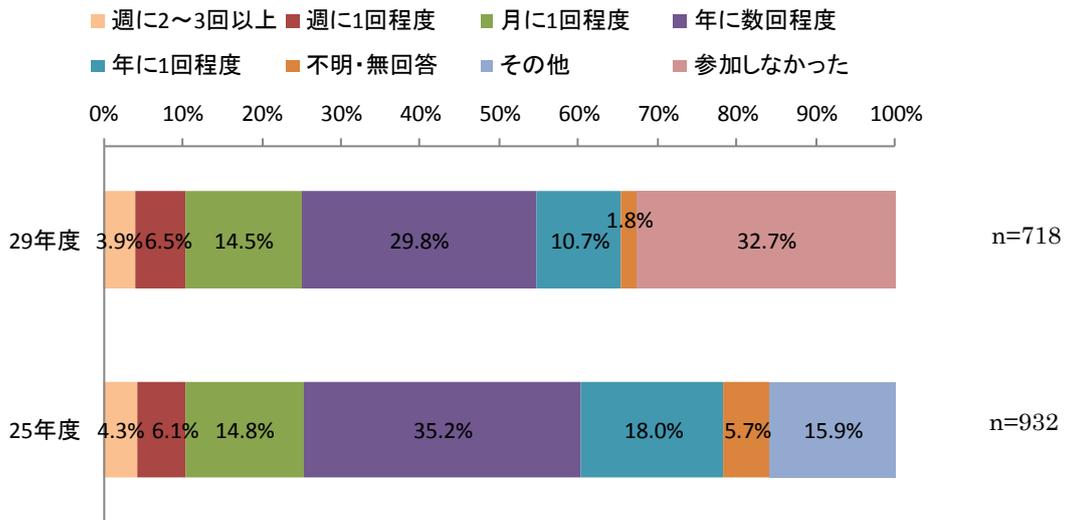
%		通勤・通学等における交通環境の充実	子育てしやすい環境の充実	高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉の充実	その他	不明・無回答	
年代別	10代	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	n=6
	20代	34.2	44.7	15.8	10.5	2.6	n=38
	30代	44.3	58.0	28.4	1.1	4.5	n=88
	40代	36.5	30.8	37.5	6.7	1.9	n=104
	50代	30.0	22.2	58.9	10.0	1.1	n=90
	60代	12.6	25.2	76.2	4.6	5.3	n=151
	70代以上	14.5	12.4	73.5	4.3	3.8	n=234
	不明・無回答	14.3	42.9	71.4	14.3	0.0	n=7

5. 地域活動への参加について

問12 (すべての方) この1年で町内の「地域活動」にどの程度参加しているか
 <単数回答>

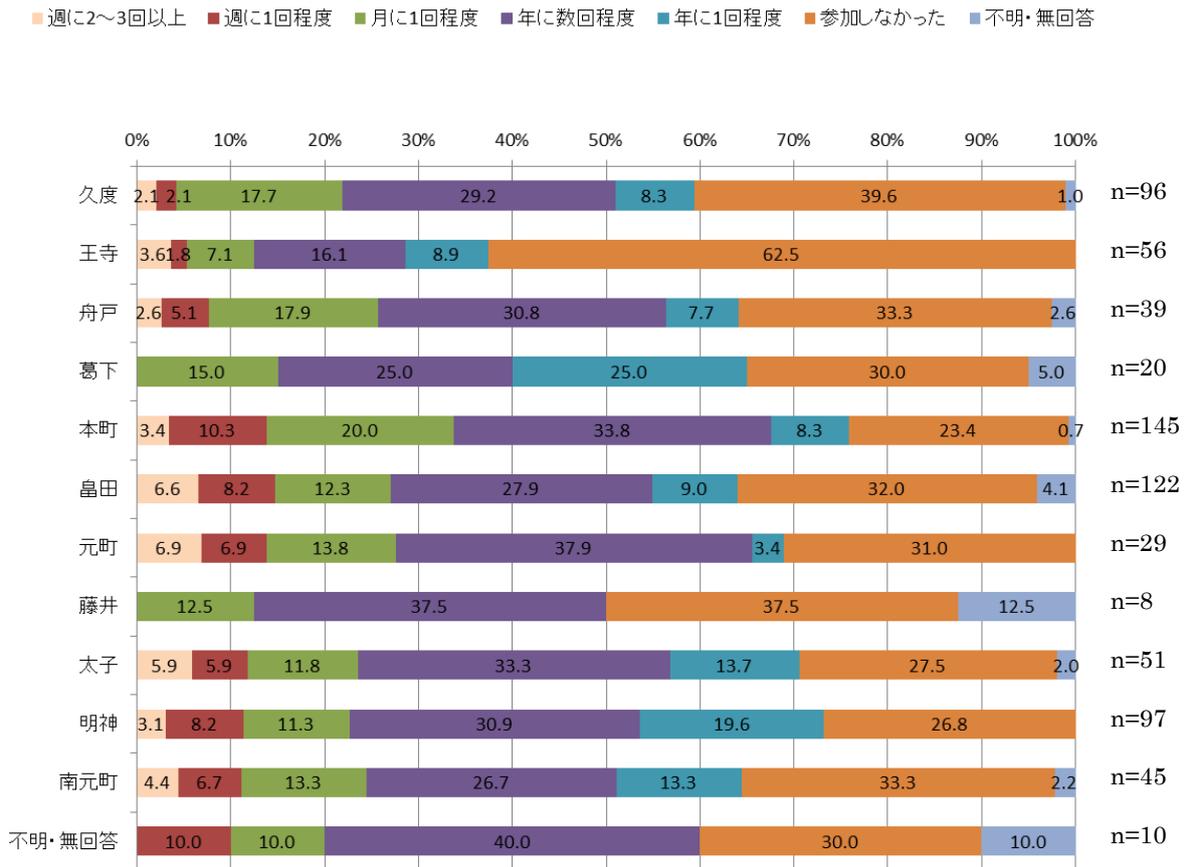
・「参加しなかった」が32.7%と最も多く、次いで「年に数回程度」が29.8%、「月に1回程度」が14.5%となっています。

※設問項目「その他」は、25年度のみ設定、「参加しなかった」は29年度のみ設定。



◎地区別×町内の「地域活動」にどの程度参加されているか

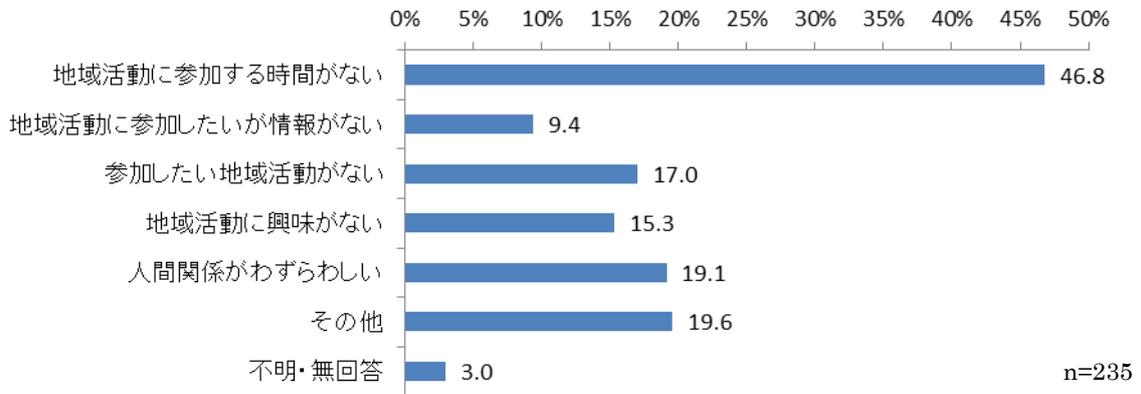
・「本町」、「元町」、「太子」、「明神」を除くすべての地区で、「参加しなかった」が最も多くなっています。「本町」では「月に1回程度」以上の参加割合が3割を超えています。



問13 参加しなかった理由<複数回答>

(1) で「参加しなかった」と答えられた方

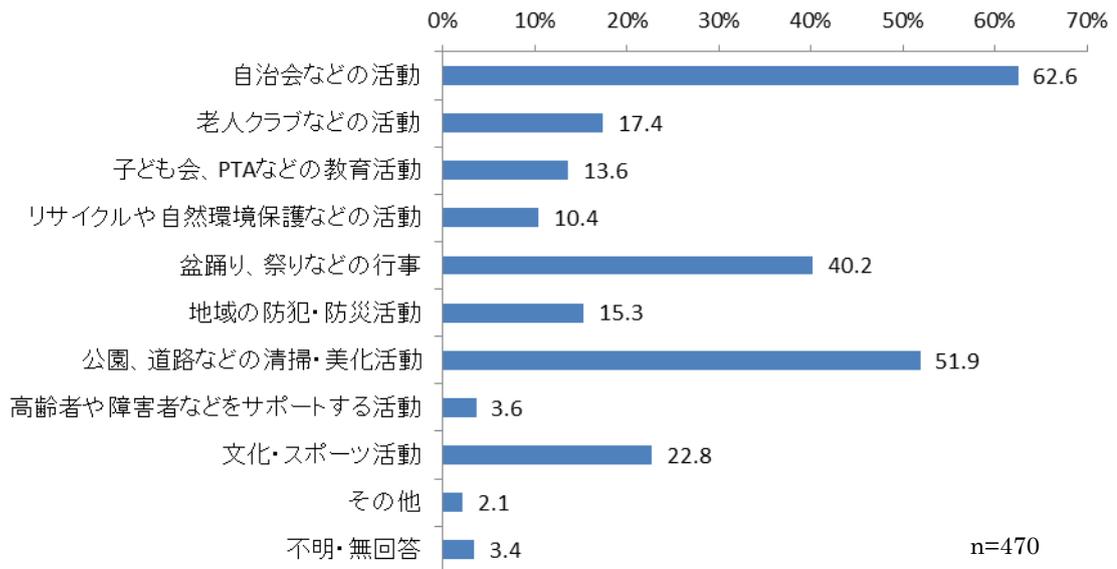
・「地域活動に参加する時間がない」が46.8%と最も多くなっています。



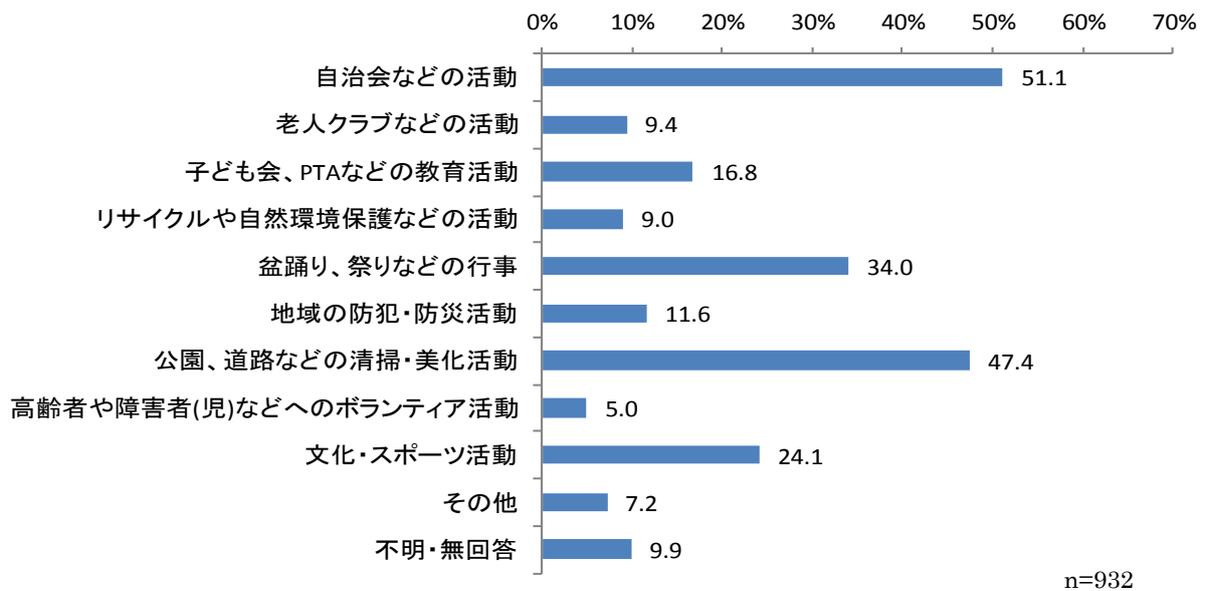
問14 参加したことのある活動＜複数回答＞

(1)で「週に2～3回以上」「週に1回程度」「月に1回程度」「年に数回程度」「年に1回程度」と答えられた方

・「自治会などの活動」が62.6%と最も多く、次いで「公園、道路などの清掃・美化活動」が51.9%、「盆踊り、祭りなどの行事」が40.2%となっています。
 前回の調査結果と比較すると、「自治会等の活動」が約10ポイント増加しました。



＜前回の調査結果＞



◎年代別・地区別×参加したことがある活動

●年代別

・30代、40代では「盆踊り、祭りなどの行事」が最も多く選択されており、それ以外の全ての世代では「自治会などの活動」が最も多く選択されています。

●地区別

・「明神」、「南元町」を除く全ての地区で、「自治会などの活動」が最も多く選択されています。

%		自治会などの活動	老人クラブなどの活動	子ども会、PTAなどの教育活動	リサイクルや自然環境保護などの活動	盆踊り、祭りなどの行事	地域の防犯・防災活動
年代別	10代	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	46.2	0.0	15.4	0.0	23.1	0.0
	30代	41.7	0.0	39.6	10.4	54.2	8.3
	40代	50.9	1.8	47.3	20.0	56.4	10.9
	50代	56.5	1.6	14.5	12.9	29.0	9.7
	60代	72.2	11.3	4.3	6.1	40.0	20.9
	70代以上	68.6	38.4	1.2	10.5	37.2	18.6
	不明・無回答	75.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
地区別	久度	54.4	24.6	7.0	17.5	24.6	15.8
	王寺	52.4	9.5	19.0	0.0	28.6	4.8
	舟戸	76.0	16.0	12.0	12.0	40.0	12.0
	葛下	84.6	7.7	7.7	0.0	38.5	15.4
	本町	70.9	25.5	14.5	13.6	34.5	15.5
	畠田	69.2	19.2	9.0	5.1	34.6	10.3
	元町	80.0	25.0	15.0	25.0	45.0	20.0
	藤井	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	太子	55.6	11.1	11.1	13.9	52.8	25.0
	明神	49.3	9.9	8.5	7.0	56.3	22.5
	南元町	37.9	0.0	51.7	6.9	69.0	10.3
不明・無回答	83.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	

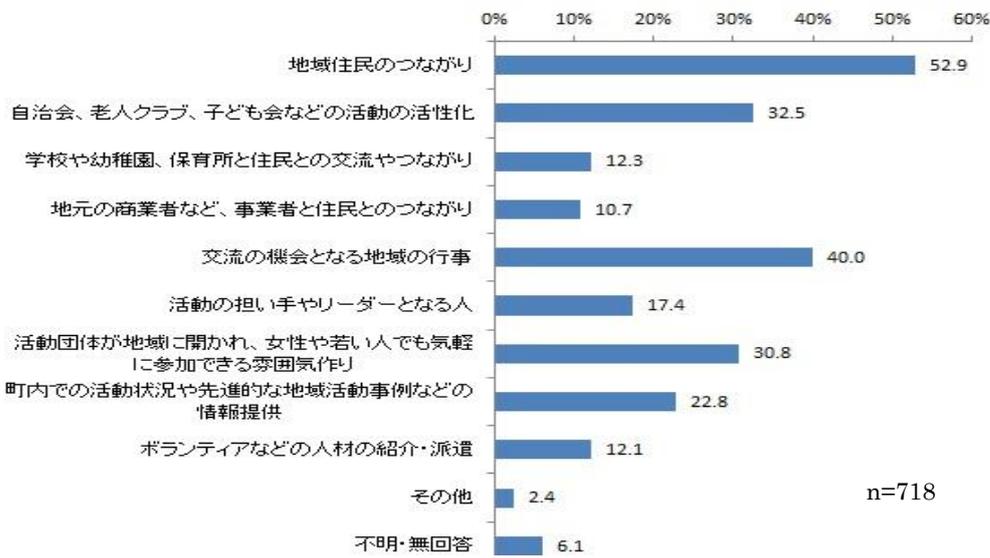
%		公園、道路などの清掃・美化活動	高齢者や障害者などをサポートする活動	文化・スポーツ活動	その他	不明・無回答	
年代別	10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=1
	20代	15.4	0.0	23.1	7.7	0.0	n=13
	30代	43.8	0.0	14.6	4.2	4.2	n=48
	40代	50.9	3.6	27.3	1.8	7.3	n=55
	50代	45.2	0.0	22.6	0.0	3.2	n=62
	60代	58.3	4.3	27.0	1.7	2.6	n=115
	70代以上	55.2	5.8	21.5	2.3	2.9	n=172
	不明・無回答	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	n=4
地区別	久度	42.1	5.3	22.8	7.0	3.5	n=57
	王寺	42.9	4.8	14.3	4.8	9.5	n=21
	舟戸	60.0	0.0	12.0	0.0	0.0	n=25
	葛下	53.8	0.0	30.8	0.0	0.0	n=13
	本町	59.1	3.6	24.5	0.9	3.6	n=110
	畠田	60.3	3.8	20.5	2.6	1.3	n=78
	元町	50.0	5.0	25.0	0.0	5.0	n=20
	藤井	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	n=4
	太子	47.2	2.8	30.6	0.0	2.8	n=36
	明神	45.1	5.6	22.5	2.8	4.2	n=71
	南元町	48.3	0.0	17.2	0.0	6.9	n=29
不明・無回答	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0	n=6	

問 15 (すべての方) 地域活動に取り組むために大切なこと<3つまで回答>

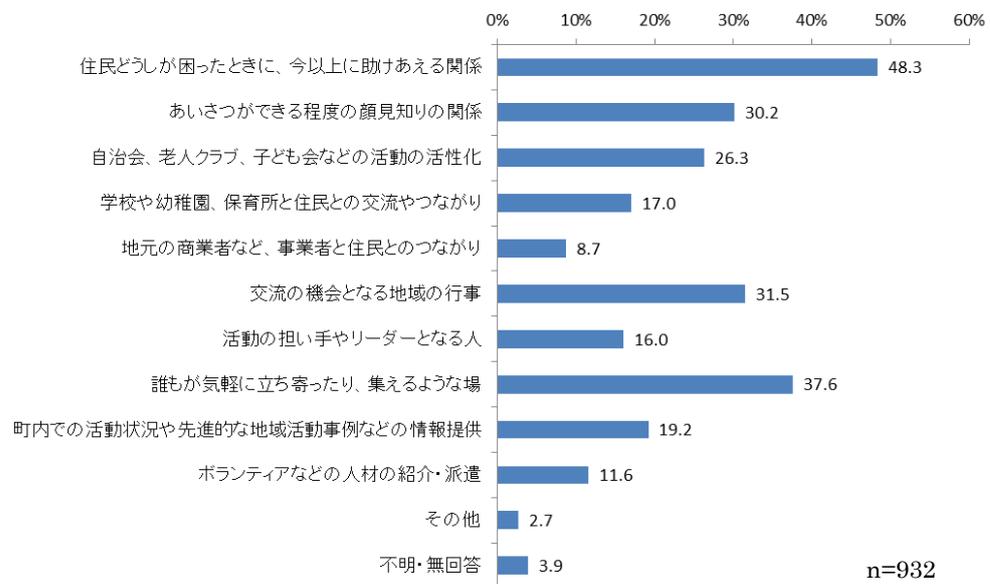
・「地域住民のつながり」が 52.9%と最も多く、次いで「交流の機会となる地域の行事」が 40.0%、「自治会、老人クラブ、子ども会などの活動の活性化」が 32.5%となっています。

前回の調査と比較すると、「交流の機会となる地域の行事」が約 10 ポイント増加しています。

※29 年度設問項目の「地域住民のつながり」は 25 年度では設定されておらず、類似の設問として「住民どうしが困ったときに、今以上に助けあえる関係」、「あいさつができる程度の顔見知りの関係」が設定されています。



<前回の調査結果>



◎年代別×地域活動に取り組むために大切なこと

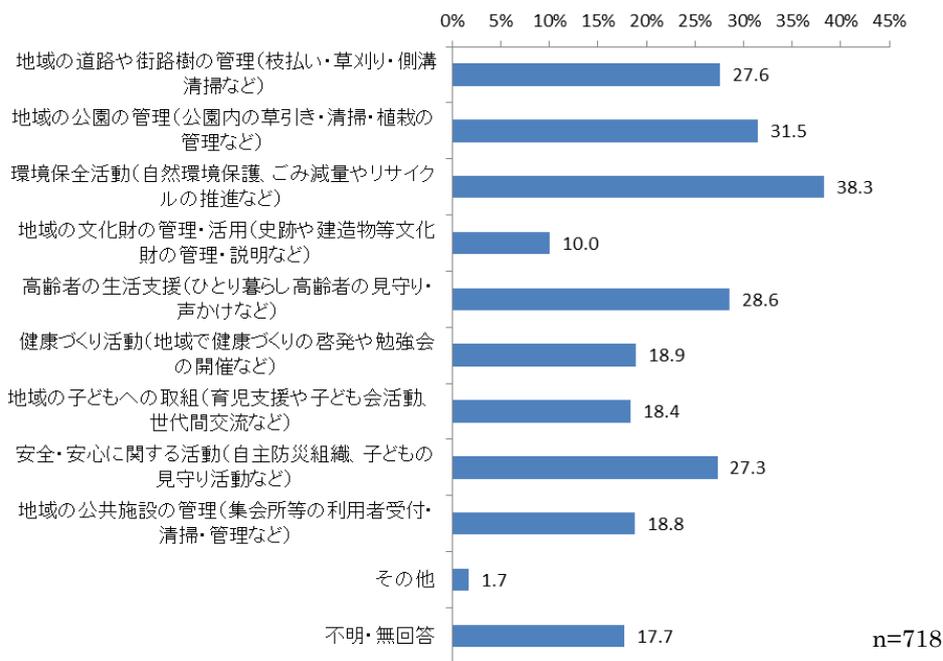
・「20代」では「活動団体が地域に開かれ、女性や若い人でも気軽に参加できる雰囲気作り」が最も多く選択されており、それ以外の全ての世代では「地域住民のつながり」が最も多く選択されています。

%		地域住民の つながり	自治会、老人クラブ、子ども会などの活動の活性化	学校や幼稚園、保育所と住民との交流やつながり	地元の商業者など、事業者と住民とのつながり	交流の機会となる地域の行事	活動の担い手やリーダーとなる人
年代別	10代	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7
	20代	39.5	21.1	23.7	10.5	36.8	15.8
	30代	50.0	27.3	27.3	11.4	31.8	12.5
	40代	45.2	24.0	20.2	14.4	30.8	18.3
	50代	52.2	16.7	13.3	18.9	43.3	15.6
	60代	55.0	39.7	5.3	8.6	42.4	21.9
	70代以上	58.5	41.9	5.1	6.8	45.3	17.5
	不明・無回答	57.1	28.6	14.3	28.6	42.9	0.0

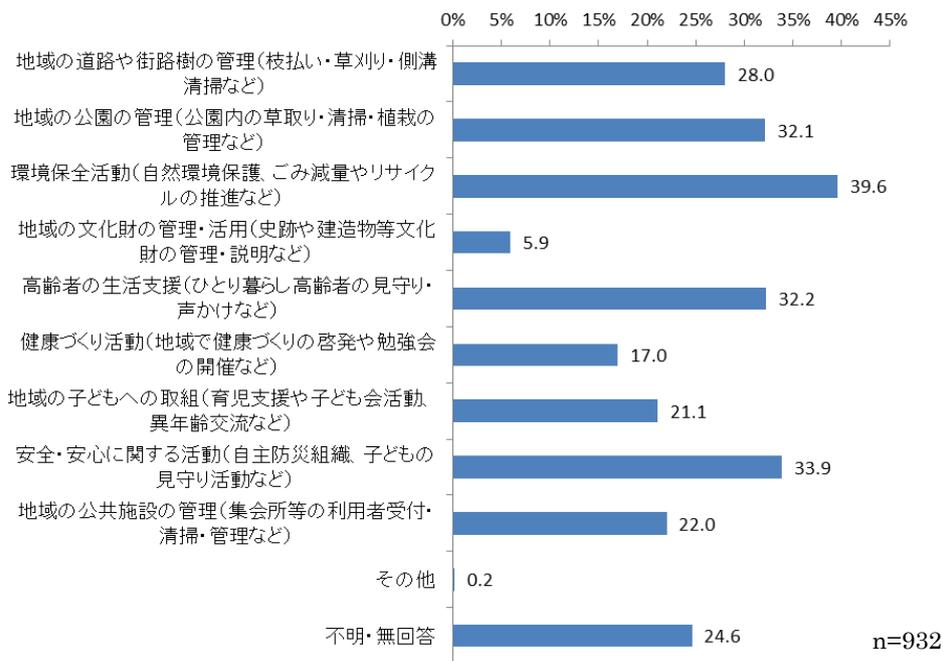
%		活動団体が地域に開かれ、女性や若い人でも気軽に参加できる雰囲気作り	町内での活動状況や先進的な地域活動事例などの情報提供	ボランティアなどの人材の紹介・派遣	その他	不明・無回答	
年代別	10代	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	n=6
	20代	44.7	13.2	10.5	7.9	0.0	n=38
	30代	45.5	19.3	6.8	2.3	4.5	n=88
	40代	34.6	22.1	12.5	1.0	4.8	n=104
	50代	36.7	34.4	10.0	5.6	3.3	n=90
	60代	29.8	19.2	17.2	1.3	6.0	n=151
	70代以上	18.8	24.8	12.0	1.7	9.4	n=234
	不明・無回答	57.1	14.3	0.0	0.0	14.3	n=7

問 16 (すべての方) あなたが取り組めること<複数回答>

・「環境保全活動（自然環境保護、ごみ減量やリサイクルの推進など）」が 38.3%と最も多く選択されており、次いで「地域の公園の管理（公園内の草引き・清掃・植栽の管理など）」が 31.5%、「高齢者の生活支援（ひとり暮らし高齢者の見守り・声かけなど）」が 28.6%となっています。



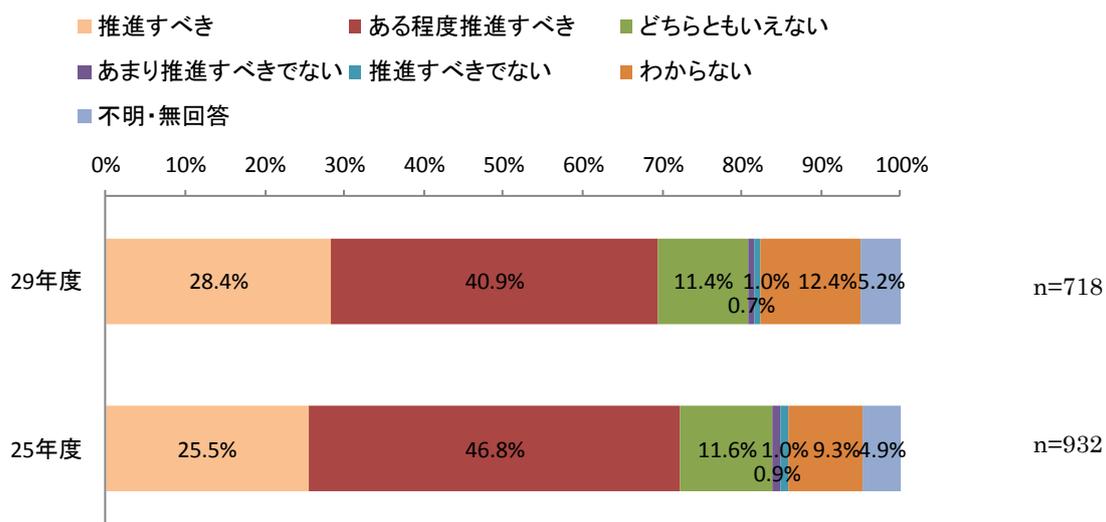
<前回の調査結果>



6. これからの王寺町のまちづくり

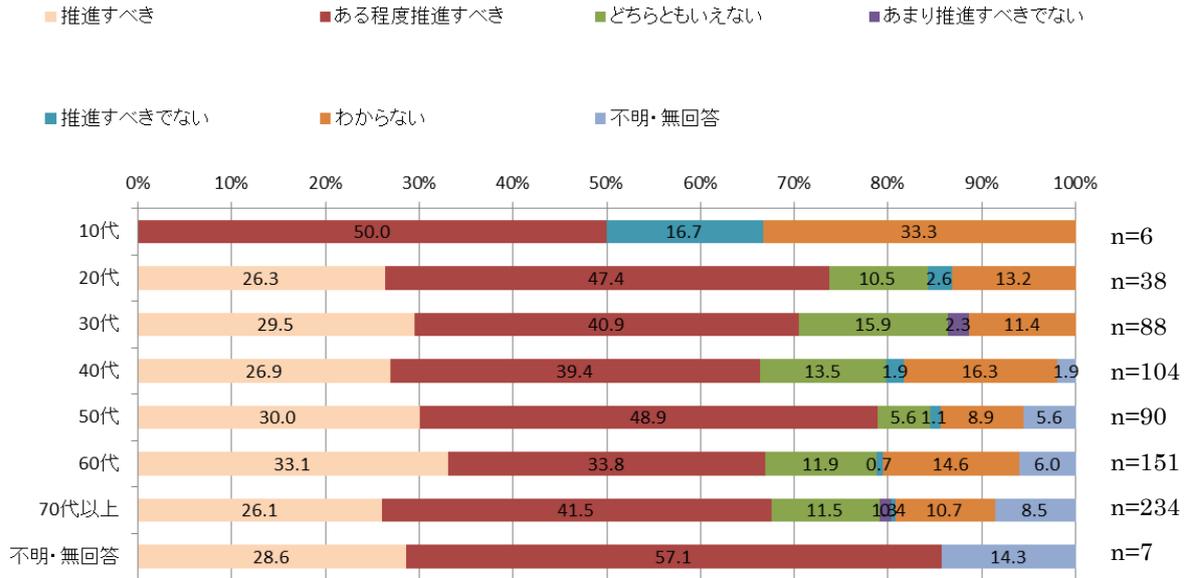
問17 (すべての方) 協働によるまちづくりについてどう考えるか

・「推進すべき」、「ある程度推進すべき」が 69.3%と、平成 25 年度から 3 ポイント減少したものの、過半数を占めています。



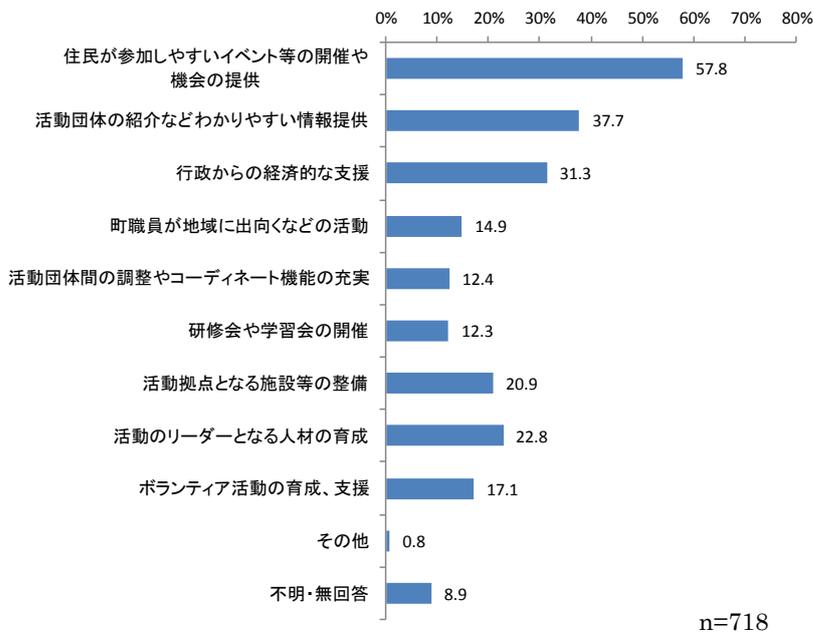
◎年代別×協働によるまちづくりについて

・全ての世代で、「ある程度推進すべき」が多く選択されています。10代において「推進すべき」は0%であり、「推進すべきでない」は16.7%と他の世代に比べて高くなっています。

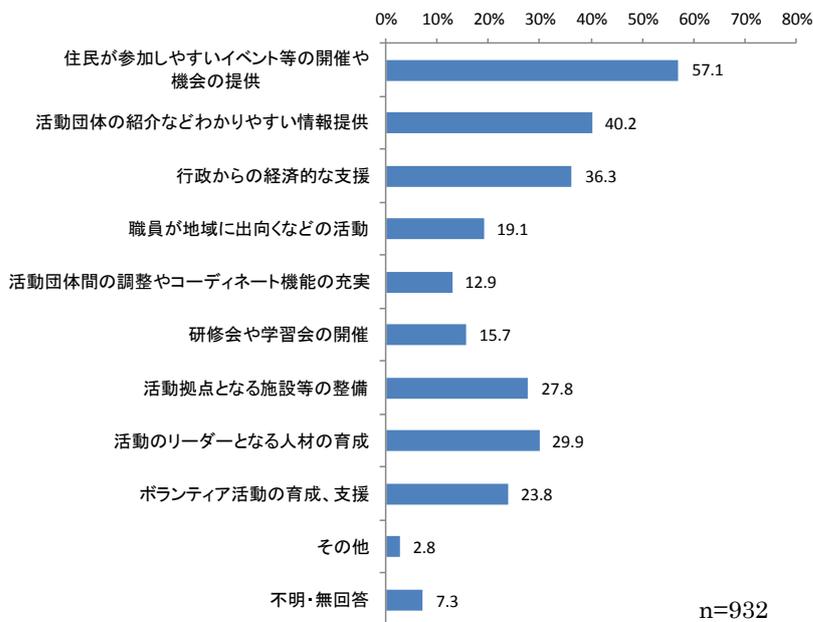


問18 (すべての方) 協働を進めるために必要なこと<3つまで回答>

・「住民が参加しやすいイベント等の開催や機会の提供」が57.8%と最も多く、次いで「活動団体の紹介などわかりやすい情報提供」が37.7%、「行政からの経済的な支援」が31.3%となっています。



<前回の調査結果>



◎年代別×協働を進めるために必要なこと

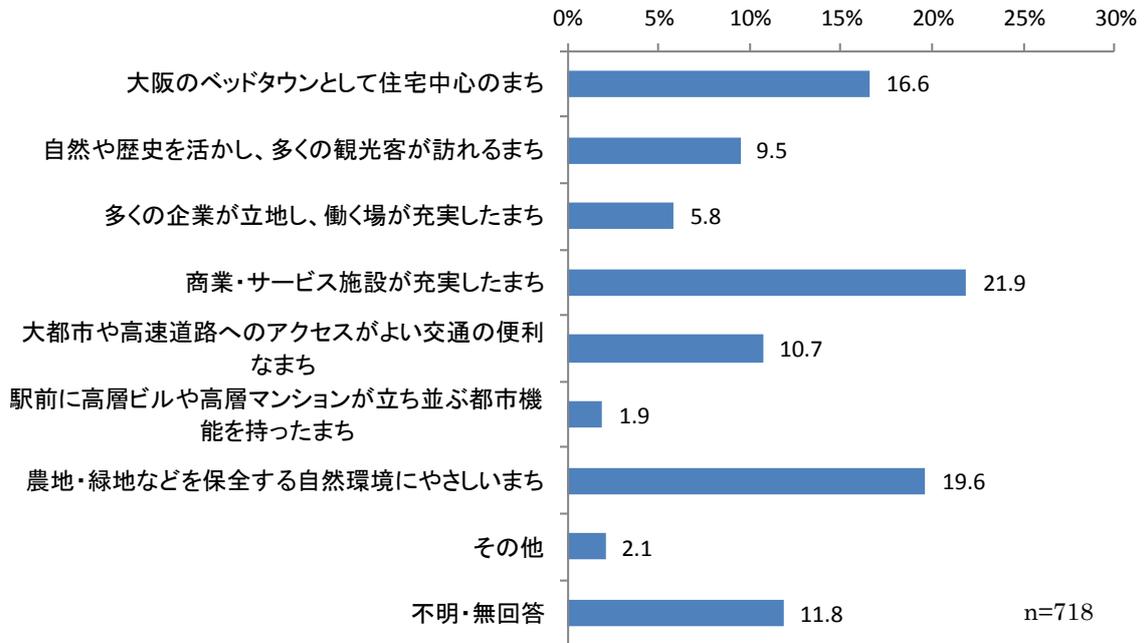
・全ての年代で、「住民が参加しやすいイベント等の開催や機会の提供」が多く選択されています。

%		住民が参加しやすいイベント等の開催や機会の提供	活動団体の紹介などわかりやすい情報提供	行政からの経済的な支援	町職員が地域に出向くなどの活動	活動団体間の調整やコーディネーター機能の充実	研修会や学習会の開催
年代別	10代	100.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	20代	63.2	26.3	34.2	18.4	7.9	5.3
	30代	68.2	48.9	31.8	13.6	18.2	6.8
	40代	58.7	34.6	30.8	12.5	16.3	12.5
	50代	55.6	44.4	37.8	13.3	20.0	13.3
	60代	55.6	35.8	27.8	15.2	9.3	17.9
	70代以上	53.4	35.9	30.3	16.2	8.5	11.5
	不明・無回答	71.4	28.6	57.1	28.6	14.3	14.3

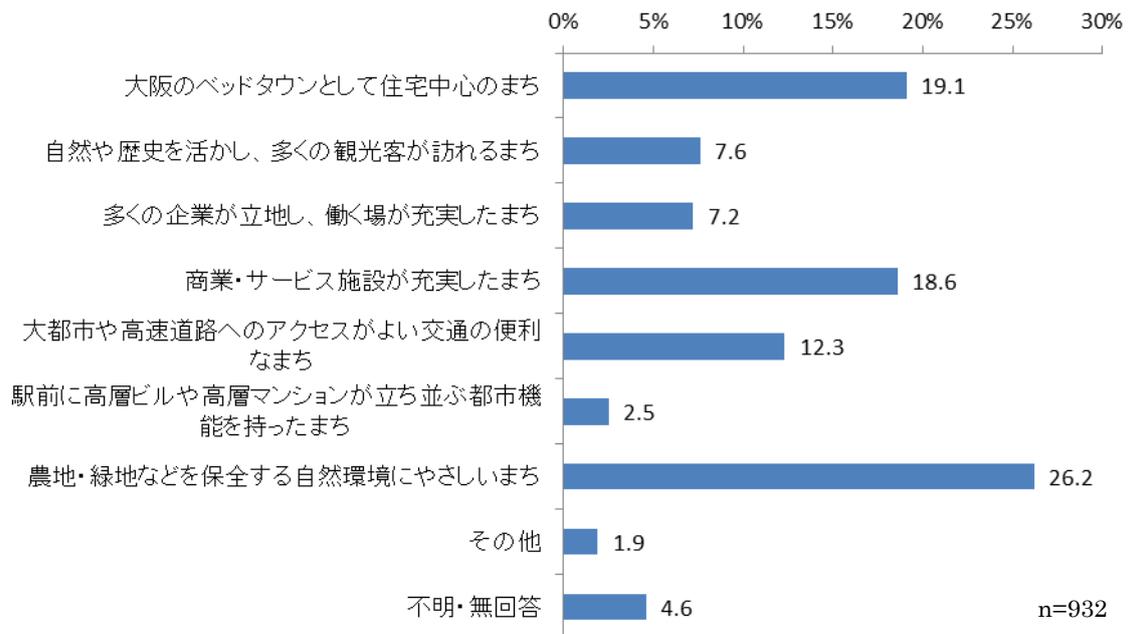
%		活動の拠点となる施設等の整備	活動のリーダーとなる人材の育成	ボランティア活動の育成、支援	その他	不明・無回答	
年代別	10代	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	n=6
	20代	15.8	13.2	15.8	0.0	5.3	n=38
	30代	26.1	18.2	12.5	0.0	2.3	n=88
	40代	19.2	19.2	13.5	1.9	7.7	n=104
	50代	22.2	22.2	25.6	2.2	4.4	n=90
	60代	20.5	31.8	21.2	0.0	8.6	n=151
	70代以上	20.1	23.1	15.0	0.9	15.0	n=234
	不明・無回答	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	n=7

問19 (すべての方) 将来のまちの姿について<単数回答>

・「商業・サービス施設が充実したまち」は平成25年度より3.3ポイント上昇し21.9%と最も多く選択されており、「農地・緑地などを保全する自然環境にやさしいまち」は6.6ポイント低下したが19.6%と次いで高く、「大阪のベッドタウンとして住宅中心のまち」が16.6%となっています。

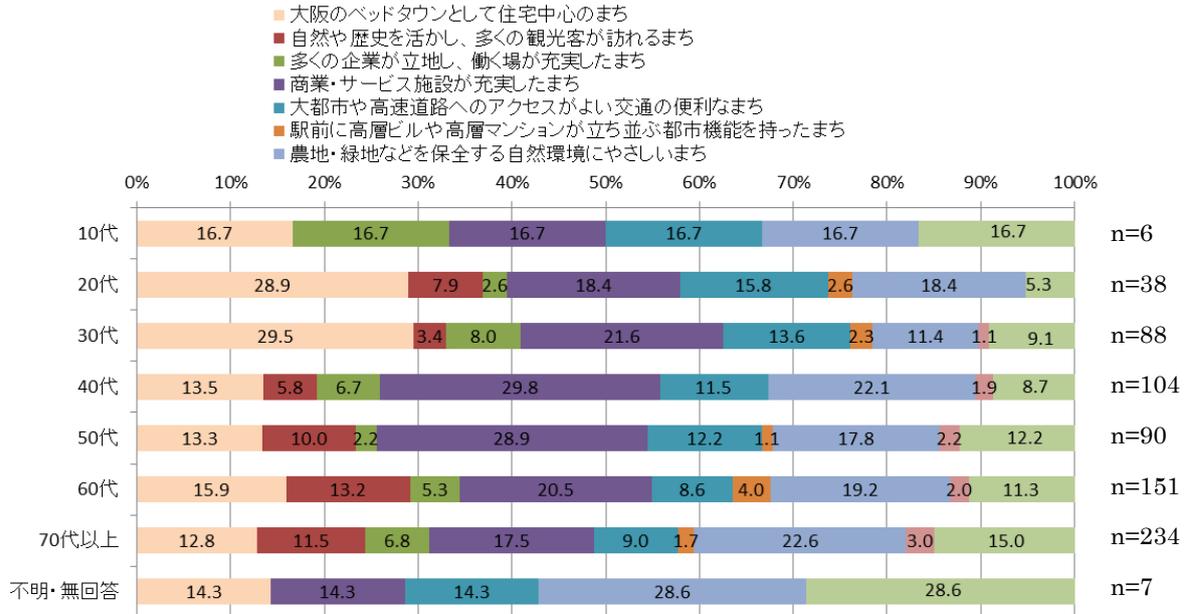


<前回の調査結果>



◎年代別×将来のまちの姿について

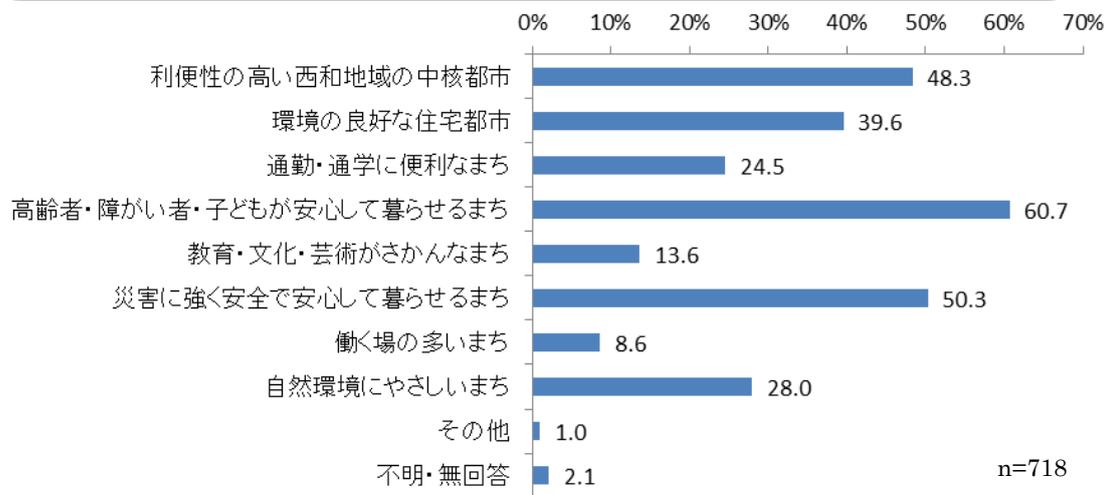
・「20代」、「30代」では「大阪のベッドタウンとして住宅中心のまち」が最も多く選択されており、「40代」、「50代」、「60代」では「商業・サービス施設が充実したまち」が最も多く選択されています。



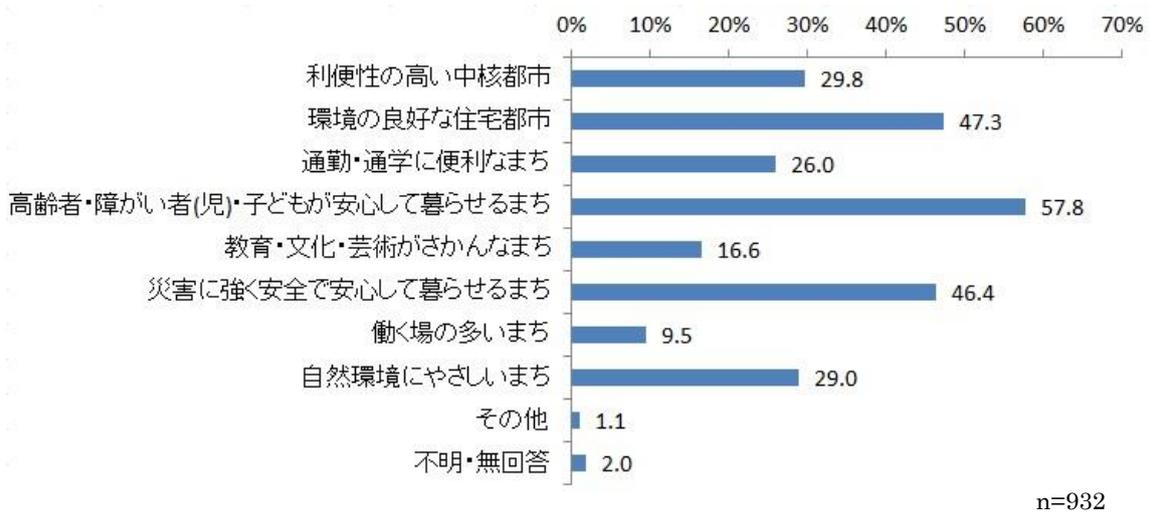
問20 (すべての方) 王寺町の望ましい姿について<3つまで回答>

・「高齢者・障害者・子どもが安心して暮らせるまち」が60.7%と最も多く選択されており、次いで「災害に強く安全で安心して暮らせるまち」が50.3%、「利便性の高い西和地域の中核都市」が48.3%となっています。

前回の調査結果と比較すると、「利便性の高い（西和地域の）中核都市」の割合が約20ポイント増加しており、「環境の良好な住宅都市」の割合が約10ポイント減少しています。



<前回の調査結果>



◎年代別×王寺町の望ましい姿について

・「10代」、「20代」を除く全ての世代で、「高齢者・障害者・子どもが安心して暮らせるまち」が最も多く選択されています。

%		利便性の高い西和地域の中核都市	環境の良好な住宅都市	通勤・通学に便利なまち	高齢者・障害者・子どもが安心して暮らせるまち	教育・文化・芸術がさかんなまち
年代別	10代	33.3	0.0	83.3	50.0	33.3
	20代	42.1	52.6	36.8	31.6	13.2
	30代	40.9	44.3	45.5	63.6	13.6
	40代	51.9	44.2	31.7	51.9	19.2
	50代	47.8	44.4	22.2	60.0	17.8
	60代	49.7	35.8	21.9	67.5	15.2
	70代以上	50.0	35.5	12.4	64.1	8.1
	不明・無回答	57.1	28.6	28.6	71.4	14.3

%		災害に強く安全で安心して暮らせるまち	働く場の多いまち	自然環境にやさしいまち	その他	不明・無回答	
年代別	10代	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	n=6
	20代	42.1	10.5	26.3	2.6	0.0	n=38
	30代	33.0	12.5	20.5	3.4	0.0	n=88
	40代	41.3	11.5	25.0	0.0	1.0	n=104
	50代	48.9	11.1	27.8	1.1	2.2	n=90
	60代	55.6	6.6	30.5	0.7	1.3	n=151
	70代以上	58.5	6.0	31.6	0.4	4.3	n=234
	不明・無回答	42.9	14.3	28.6	0.0	0.0	n=7

問21 (すべての方) 10年後に住みやすいまちにするために必要なこと<自由回答>
(※主なものを抜粋)

・「高齢者や子どもが暮らしやすい」、「災害に強い」、「環境に優しい」などの意見が出ました。

- ・交通機関の充実。最寄駅から遠い住宅が多く、バスの本数を増やすなど、駅へのアクセスをもっと充実させた方が良いと思う。
- ・高齢化が進むのでバリアフリーをもっと充実して、美しヶ丘のタウンショップなどもっと活性化して頂きたいです。
- ・環境にやさしい町で老人も子どもも安心して暮らせる町にして欲しいです。老人も気軽に行ける、負担のかからない町であってほしいです。
- ・託児所付きの職場があれば地域のママさん達も働けるので、子どもがいても働きやすい職場があれば良いと思います。働きたいと思っている女性は多いはずです。
- ・住みやすくするには、先ず自分の家の周りの地域とのつながりが大事だと思います。職場でも地域でも人と人との真の交わりが大事であり、心からの思いやりの声かけ運動などをすべき。例えばゴミ当番のシートあげを時間の空いた時に手伝うなど、助け助けられる相互関係が大事。職場でもそうだが、大人が子どもに手本を見せるべきです。
- ・小中学校の教育の充実、子育てしやすい環境の充実、災害に強く安全な町。
- ・安全に住める町(子ども・障害者)、笑顔のあふれる町。
- ・人の流出が少なく、若い方が多く住める町づくり。そして地球環境が変わりつつある中で今の自然を残し災害に強い町であって欲しいです。
- ・異常気象による川の増水が心配です。氾濫した時の避難の経路などはっきりとわかるようにして欲しい。久度地区などはどこへ行けばよいのかわかりません。
- ・雪丸を通じて「王寺町」という町の宣伝・知名度は上がったと思うが、実際にどう住みやすいか、どのような政策があるのかということは知られていないように思う。住宅地として子育て世代が移ってきやすいように保育・教育制度などをより分かりやすく宣伝することが必要だと思う。

平成29年度王寺町総合計画策定のための
住民アンケート調査

発行 : 王寺町
編集 : 王寺町総務部政策推進課
住所 : 〒636-8511
奈良県北葛城郡王寺町王寺2-1-23
TEL 0745-73-2001
FAX 0745-32-6447
URL <http://www.town.oji.nara.jp/>
発行年月 : 平成29年12月
